

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道施設等運営事業	六ヶ所村	18,300,000	18,300,000	(23,900,588)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	観光施設等維持運営事業	おいらせ町	26,138,000	26,138,000	(32,213,816)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごのへ郷土館管理運営事業	五戸町	7,000,000	7,000,000	(9,489,000)
4	地域活性化措置	西目屋中学校教育事務委託事業	西目屋村	7,000,000	7,000,000	(9,674,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道施設等運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所		六ヶ所村一円		
交付金事業の概要		生活環境の改善とともに、開発・発展に伴い発生する汚水による河川・港湾等の「公共用水域の水質汚濁」といった自然環境への影響が懸念されたことから、これらの問題を抜本的に解決するために下水道等の整備を行いました。下水道施設等は、汚水を集め、適切に処理し、河川などに放流することで、生活環境の改善、公共用水域の水質保全をし、ひいては村の自然豊かな景観を維持する重要な施設です。本事業において、下水道施設等の運営に関する電気料に交付金を活用することにより、適切で安定的な施設運営が可能となり、生活環境改善や公共用水域の水質保全に寄与します。（下水道施設等電気料10ヶ月分）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第四次六ヶ所村総合振興計画(2016～2025) 第2編 基本計画 第6章 便利で快適な暮らしの場を創る 第2節 生活基盤、都市基盤の整備 2 生活環境（上水道・下水道等）の整備 環境の保全に貢献する下水道 日常的な水質検査の継続により、放流水質の維持・向上に努めるとともに、施設の運転方法の改善やより効率的な機器の導入により省エネルギー化を推進します。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	汚水処理数 1,100千m ³ / 年	適正な汚水 処理の実施 率	成果実績		1,100千m ³ /年			
			目標値		1,100千m ³ /年			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	単年度毎の成果として、実績を出すためです。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	下水道施設等の運営により公共用水域の水質汚濁防止を図りました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	電気料充当量（電気料充 当施設数（箇所）×充当 期間（月））		活動実績	箇所月	585	650	660	
			活動見込	箇所月	585	650	660	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考		
総事業費		18,300,000	18,300,000		18,300,000	総事業費令和元年度～令和3年度		
交付金充当額		18,300,000	18,300,000		18,300,000	66,558,596		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		18,300,000	18,300,000		18,300,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		電気料	随意契約		東北電力株式会社		23,900,588	
交付金事業の担当課室		上下水道課						
交付金事業の評価課室		上下水道課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	観光施設等維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町		
交付金事業実施場所		おいらせ町向山南 外地内		
交付金事業の概要		観光施設植栽管理業務委託（2施設）9ヶ月分。 観光施設である下田公園、しもだサーモンパークの植栽管理業務委託に交付金を充当することにより、町民への憩いの場の提供と観光客の受け入れが可能となり、町のイメージアップと観光機能の強化に繋がります。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針5 魅力ある産業を創出するまち 5-5 観光の振興 5-5-2 観光資源の活用と情報発信の推進 まつりやイベント、公園、集客施設等の既存の観光資源だけでなく、空き家や空き店舗、公共施設等も含めた観光資源の磨きあげを行い、各種媒体を通じて情報発信を積極的に行います。 【年間観光入り込み客数】775,000人（2022年目標値）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	両施設の来 場者数 20,000人/年	両施設の来 場者数	成果実績	人	22,950			
			目標値	人	20,000			
			達成度	%	115			
	評価年度の設定理由							
	事業実施年度内に成果実績の測定が可能であるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	下田公園にある野球場やキャンプ場等の芝生養生・草刈及び樹木の剪定を実施したことにより、景観が良く、快適な環境となり、特に休日には、親子、各種グループなど町内外からの来園者がありました。また、奥入瀬川の河川敷地にあるサーモンパークの芝生養生・草刈を実施したことにより、緑豊かな広大な広場ができ、朝の散歩コースに利用される等、町民憩いの場となっています。 新型コロナウイルス感染症のため「鮭まつり」が中止となりましたが、年間来場者数は目標値を上回ることができ、施設の維持管理に交付金を充当したことにより円滑な運営を行うことができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	植栽管理業務実施日数		活動実績	日	209	157	170	
			活動見込	日	200	150	150	
			達成度	%	105	104	113	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考		
総事業費	26,734,000	26,138,000		26,138,000		令和元年～令和3年度総事業費		
交付金充当額	26,734,000	26,138,000		26,138,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	26,734,000	26,138,000		26,138,000				
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	下田公園植栽管理業務委託		指名競争入札、随意契約		(株)根城グリーン建設 外		25,156,585	
	しもだサーモンパーク植栽管理業務委託		指名競争入札		(有)北商		7,057,231	
交付金事業の担当課室	地域整備課、商工観光課、社会教育・体育課、農林水産課							
交付金事業の評価課室	政策推進課							

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごのへ郷土館管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		五戸町				
交付金事業実施場所	五戸町大字豊間内字五ヶ久保 地内					
交付金事業の概要	文化財保存展示施設であるごのへ郷土館を効率よく適正に管理するため、指定管理者制度を導入し管理するものです。（指定管理料12カ月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次五戸町総合振興計画において「五戸の未来を創造する人と文化を育むまち」を基本目標の1つに掲げ「地域文化の振興」を達成するための施策に位置づけ、保存団体・指導者の育成、文化財の保護活動の推進、文化財の活用に取り組んでいます。					
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由	ごのへ郷土館を令和3年度管理運営するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	令和3年度 見学・利用者等人数 4,000人	令和3年度 見学、利用者等人数	成果実績	人	3,286	
			目標値	人	4,000	
			達成度	%	82.1	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で9月及び1月下旬から3月の期間臨時休館としました。この影響もあり利用者が新型コロナウイルス感染症拡大前まで回復することがなく、目標は達成できませんでした。 次年度は、新型コロナ感染拡大防止対策を引き続き継続しながら、五戸の魅力づくり、郷土館の魅力づくりのため、展示解説・講演会等のイベントなどを実施して利用者数の増加を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	指定管理料充当期間（月）		活動実績	月	12	12	12
			活動見込	月	12	12	12
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	7,000,000	7,000,000	7,000,000	令和元年度～3年度 総事業費 26,875,000円			
交付金充当額	7,000,000	7,000,000	7,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,000,000	7,000,000	7,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	指定管理者による文化財保存展示施設の管理運営	随意契約（公募）		ごのへ郷土館管理運営委員会		9,489,000	
交付金事業の担当課室	五戸町教育委員会 教育課						
交付金事業の評価課室	五戸町教育委員会 教育課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	地域活性化措置	西目屋中学校教育事務委託事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西目屋村			
交付金事業実施場所		弘前市大字桜庭字清水流地内（東目屋中学校）			
交付金事業の概要		西目屋村から弘前市への中学校教育事務委託料に充当することで、西目屋村出身生徒の学習環境を、より一層、良好に保ちます。（12カ月分）			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 西目屋村総合計画（令和3年度～令和7年度） 1-2. 未来をひらく子どもたちの育成（2）②教育環境の充実 中学校教育事務委託を行っている弘前市との連携により、中学校教育事務を円滑に実施します。			
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	単式学級数 1学年1学級	学級数	成果実績	学級	1
			目標値	学級	1
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	成果実績を測定し次第、評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	平常に運行できた日 (開校日数)		活動実績	日	198	202	206
			活動見込	日	198	202	206
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		7,000,000	7,000,000		7,000,000	令和元年度～令和3年度 28,769,000	
交付金充当額		7,000,000	7,000,000		7,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7,000,000	7,000,000		7,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
西目屋中学校教育事務委託料		西目屋村と弘前市との間の 中学校教育事務委託に 関する規約		弘前市長 櫻田 宏		9,674,000	
交付金事業の担当課室		教育委員会					
交付金事業の評価課室		産業課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	トレーニングマシン更新事業	八戸市	7,000,000	7,000,000	(10,994,500)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平川市立小中学校維持運営事業	平川市	11,400,000	11,400,000	(14,050,900)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鯺ヶ沢町室内温水プール管理事業	鯺ヶ沢町	11,400,000	11,400,000	(15,311,292)
4	地域活性化措置	むつ市予防接種助成事業	むつ市	32,078,000	32,078,000	(46,792,491)
5	地域活性化措置	むつ市学校給食・環境整備提供事業	むつ市	110,525,000	110,525,000	(133,497,760)
6	地域活性化措置	大間病院運営事業	大間町	81,994,000	81,994,000	(96,046,000)
7	地域活性化措置	ごみ収集運搬事業	深浦町	11,400,000	11,400,000	(12,498,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	トレーニングマシン更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八戸市		
交付金事業実施場所		青森県八戸市大字河原木		
交付金事業の概要		南部山健康運動センタートレーニング室に設置されているトレーニングマシンの代替機器（9台）を整備し、市民の健康増進とスポーツ活動の促進を図ります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年度市政運営方針 市政運営の基本政策 ⑤文化・スポーツ・観光 市民が生涯を通じて生き生きとスポーツに親しみ、楽しむことができるよう、関係機関・団体等と連携しながら、それぞれの目的に応じたスポーツ活動を支える環境の整備により、スポーツの振興を図ります。 八戸市スポーツ推進計画（2019～2028年度） 基本目標Ⅰ 誰でも楽しめる「生涯スポーツ」とアスリート育成に向けた「競技スポーツ」の一体的な推進 市民のスポーツに親しむ場がより多く提供されることを目指します。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	トレーニング室利用者数前年比100%	トレーニング室利用者数(R3年11月)-トレーニング室利用者数(R2年11月)≥0人	成果実績	人	1,849		
			目標値	%	100		
			達成度	%	99.6		
	評価年度の設定理由						
	本整備は、令和3年10月21日で完了したため、翌月の11月の利用者数の比較により早期評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	昨年度から継続している新型コロナウイルス感染症対策に加え、令和3年9月1日～30日を青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージを踏まえ一斉休館とするなど、利用者の継続的な運動の機会を維持できない状況が続いたことが、目標値を達成できなかった主な理由と考えられます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	トレーニング機器9台		活動実績	台	12	12	9
			活動見込	台	12	12	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		7,000,000	7,000,000		7,000,000	令和元-3年度総事業費 33,229,336	
交付金充当額		7,000,000	7,000,000		7,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7,000,000	7,000,000		7,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
機器購入		指名競争入札		(有)ポイント		10,994,500	
交付金事業の担当課室		八戸市まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課					
交付金事業の評価課室		八戸市まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平川市立小中学校維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平川市					
交付金事業実施場所		平川市南田中 ほか12件					
交付金事業の概要		平川市立小中学校13校の維持管理費（電気料及び水道料）令和3年6月～10月の5か月分。 平川市では平川市学校教育基本方針のもと、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成するため教育は人づくりという原点に立って、学校運営に創意工夫をこらし、うるおいと活気に満ち、確かな学力の定着を図る学校づくりを進めながら、個を生かし生きる力と夢をはぐくむ学校教育の推進に努めています。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第2次平川市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標1 魅力あるひとづくり 主要施策1-1-2-1 学校教育環境の充実 （1）学校教育環境の充実 ①学校教育施設の整備において、国等の補助を活用することを念頭に置き、将来の児童・生徒数を推計し、地域での懇話会開催など住民の声を聞きながら慎重な整備を計画的に推進します。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	教育行政事務の自己点検・外部評価における評価Bの取得	平川市教育委員会による「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づく教育事務の自己点検・外部評価	成果実績				
			目標値	評価	B		
			達成度				
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	機関名：平川市教育委員会 構成員：元小学校校長2名、会社社長1名、自営業等2名、児童館厚生員1名 評価内容：平川市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、前年度実施した教育行政事務の自己点検・外部評価を取りまとめ議会に報告、公表。 交付金を活用し、安全で安心な教育環境の整備に努めることで、成果指標の達成あるいはそれ以上の成果があった場合の評価Bを得ることを成果指標としています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	有						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	電気料及び水道料の充当量 (電気料充当学校数(校)× 充当期間(月)＋水道料充当 学校数(校)×充当期間 (月))	活動実績	校月	130	130	130
		活動見込	校月	130	130	130
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	11,400,000	11,400,000	11,400,000	令和元年度～令和3年度 総事業費 40,915,624		
交付金充当額	11,400,000	11,400,000	11,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,400,000	11,400,000	11,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	電気料金	随意契約	(株)津軽あつぷるパワー		9,184,807	
	水道料金	随意契約	平川市(水道事業企業団)		4,604,074	
	水道料金	随意契約	久吉ダム水道企業団		262,019	
	計					14,050,900
交付金事業の担当課室	教育委員会 学校教育課					
交付金事業の評価課室	教育委員会 学校教育課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鯨ヶ沢町室内温水プール管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鯨ヶ沢町					
交付金事業実施場所		青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字舞戸町					
交付金事業の概要		室内温水プール運営に係る光熱水費、燃料費及び人件費（6名）の8ヶ月分。室内温水プール運営に係る維持運営費を充当することで、健康寿命の延伸、スポーツ（水泳）参加人口の増加及び施設運営の安定化に努めます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第5次鯨ヶ沢町総合計画（平成28年度～令和2（平成32）年度）後期基本計画 第3章第2節第2項（生涯スポーツの充実） 生涯スポーツの実践については、町内における体育施設を有効に活用できる体制を整備するとともに、施設の安全性を確保する必要があります。 社会教育計画（平成30年度～令和4（平成34）年度）第4章Ⅱ（生涯スポーツの充実） 既存のスポーツ施設や自然、蓄積したノウハウを活用し、だれでも親しめるスポーツの振興を図り、環境整備はもとより、指導者の養成スポーツ団体の育成等、住民の生活に根ざした生涯スポーツの推進に努めます。 目標：施設利用者数（延べ：23,100人） 前々年度比 +124人 ※令和2年度はコロナ禍が影響したため、令和元年度と比較する。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		施設利用者数 （延べ：23,100人） 前々年度比 +124人	施設利用者の 人数	成果実績	人	17,203	
				目標値	人	23,100	
				達成度	%	74.5	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		令和2年度から継続している新型コロナウイルス感染症対策に加え、令和3年9月1日～30日を青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージを踏まえ一斉休館とするなど、利用者が施設を利用できない（利用を控える）状況が続いたことが、目標値を達成できなかった主な理由と考えられます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	施設の維持運営費（水道、電気、燃料費、人件費）の充当月数	活動実績	月	9	8	8
		活動見込	月	9	8	8
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		11,400,000	11,400,000	11,400,000	令和元～令和3年度：45,463,422円	
交付金充当額		11,400,000	11,400,000	11,400,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		11,400,000	11,400,000	11,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設の維持運営（水道料）		随意契約		鯉ヶ沢町水道事業		399,450
施設の維持運営（電気料）		随意契約		東北電力㈱		2,933,570
施設の維持運営（燃料費）		随意契約		㈱鯉ヶ沢石油商会		3,248,000
施設の維持運営（人件費）		雇用		専属職員6名		8,730,272
		計				15,311,292
交付金事業の担当課室		政策推進課 政策調整班				
交付金事業の評価課室		政策推進課 政策調整班				

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	むつ市予防接種助成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		むつ市		
交付金事業実施場所		むつ市一円		
交付金事業の概要		当市では市民の病気予防と蔓延防止のため、乳幼児及び児童生徒等を対象に各種予防接種の費用助成を行い、安価な料金で接種を提供することにより住民福祉の向上及び将来リスクの低減を図っています。この予防接種の助成費用を事業対象として交付金を充当しました。 （四種混合ワクチン等接種費用助成 10ヶ月分、延べ4,811回）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 むつ市総合経営計画（前期基本計画：平成29年度～令和3年度） 基本方針2 暮らしの向上 施策項目（1）健康・福祉 施策内容② 一人ひとりの健康づくりの推進 【目標】 感染症予防のため各種予防接種の啓発・勧奨を行い予防接種受診者の向上を図る。 定期予防接種7種接種率80%（令和3年度）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		市民の健康寿命延伸に資する疾病蔓延防止のための事業であることから、上位政策の終期までを一定の事業期間としているため。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	定期予防接 種8種接種率 80%	接種率=接種 者数／対象 者数	成果実績	%	74		
			目標値	%	80		
			達成度	%	92.5		
	評価年度の設定理由						
	むつ市総合経営計画（前期基本計画）の評価年度と同一時期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	成果実績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響により、一時的にワクチン接種率は上昇しましたが、当市にて感染者が発生してからは自粛等により全体的に接種率は減少し、惜しくも達成することが出来ませんでした。 ただし、当該交付金の活用により、本事業が円滑に実施され予防接種機会が増加することで、予防意識の定着及び接種率の向上に資するとともに、乳幼児等の将来における罹患リスクの低減及び公衆衛生の向上に大きく寄与することができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	延べ接種件数		活動実績	件	6,138	5,150	4,811
			活動見込	件	6,900	6,734	6,685
			達成度	%	89.0%	76.5%	72.0%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		51,411,967	32,078,000		32,078,000		令和元～3年度総事業費 144,032,092円
交付金充当額		51,411,967	32,078,000		32,078,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		51,411,967	32,078,000		32,078,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
委託		随意契約		むつ市地域保健協議会ほか		46,792,491	
交付金事業の担当課室		健康づくり推進部 予防医療・感染症対策課					
交付金事業の評価課室		財務部 財務課 資金企画室					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	地域活性化措置	むつ市学校給食・環境整備提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		むつ市		
交付金事業実施場所		むつ市柳町 ほか23件		
交付金事業の概要		市内13小学校、9中学校、2給食センターの各施設において、児童生徒に給食を提供している調理員及び学校の環境整備業務を行っている用務員、合計81名分の人件費10ヶ月分に交付金を充当しました。 調理員：正職員10名、会計年度任用職員36名 用務員：会計年度任用職員35名		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関係する主要政策・施策】 むつ市総合経営計画(前期基本計画：平成29年度～令和3年度) 基本方針：3 教育の向上 施策項目：(1) 教育 施策内容：①学力の向上 【目標】 青森県学習状況調査で県平均値を3ポイント上回る。（令和3年度）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		給食及び学校環境整備を通じた教育環境の整備に関する事業であることから、上位政策の終期までを一定の事業期間としているため。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	青森県学習 状況調査で 県平均値を3 ポイント上 回る	青森県学習 状況調査に おける通過 率(総正答数 /総解答数)	成果実績	%	51.5		
			目標値	%	57.5		
			達成度	%	89.6		
	評価年度の設定理由						
	むつ市総合経営計画（前期基本計画）の評価年度と同一時期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	成果実績の目標達成率につきましては、基礎的な学力が県平均をわずかに下回り、目標値には至りませんでした。要因としては、新型コロナウイルス感染拡大以降に実施した学力調査結果が例年よりも低下していたことから、児童生徒の教育環境が変化した影響がでたものと考えております。そのような状況でも本交付金の活用により、当市小中学校における学校給食の提供及びより良い環境整備が可能な限り円滑に実施され、児童生徒の心身の発達と食育の推進や、安全で快適な学校生活を享受できる環境づくりに大きく寄与することができたと評価します。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	調理員・用務員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用 期間（月））		活動実績	人月	755	690	736
			活動見込	人月	760	770	770
			達成度	%	99.3%	89.6%	95.6%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		136,078,000	123,822,000		110,525,000		令和元～3年度総事業費 413,338,677円
交付金充当額		136,078,000	123,822,000		110,525,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		136,078,000	123,822,000		110,525,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		調理員10名、会計年度任用調理員 36名、会計年度任用用務員35名		133,497,760
交付金事業の担当課室		教育委員会 総務課					
交付金事業の評価課室		財務部 財務課 資金企画室					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	地域活性化措置	大間病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町		
交付金事業実施場所		大間町大字大間		
交付金事業の概要		地域の広域及び中核病院として、住民に安心した診療サービスの提供のための病院事業運営費（看護師24名、准看護師7名）の人件費10ヶ月分に充当します。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次大間町総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標1 誰もが健康で安心して「暮らし続けたい」と思うまち 1) 誰もが健やかに暮らせるまちづくり ・地域保健活動・医療体制の充実 小児医療や高度救急医療等、大間町での提供が困難な機能については、むつ総合病院との連携による広域的な医療体制強化に努めます。 深刻な医療従事者不足であることから、下北医療センターの看護学生への助成制度を活用した取り組みに参加し、地元雇用につながる体制の確立を目指します。 【目標】 地域住民に安定した診療サービスを提供し、円滑な事業実施に努める。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	医療事故件 数0件	医療事故件数	成果実績	件	0			
			目標値	件	0			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定期理由							
	交付金事業が完了し次第評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	看護師、准看護師の雇用 量（雇用人数（人）×充 当期間（月））		活動実績	人月	210	300	298	
			活動見込	人月	224	300	310	
			達成度	%	93.8	100	96.1	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考				
総事業費	52,255,000	83,069,000	81,994,000	令和元年度～令和3年度 総事業費 256,462,600円				
交付金充当額	52,255,000	83,069,000	81,994,000					
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	52,255,000	83,069,000	81,994,000					
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方			契約金額	
	看護師、准看護師の人件費	雇用		一部事務組合下北医療センター			96,046,000	
交付金事業の担当課室	大間病院 総務係							
交付金事業の評価課室	大間病院 総務係							

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
7	地域活性化措置	ごみ収集運搬事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		深浦町	
交付金事業実施場所		深浦町	
交付金事業の概要		町内全域のごみ収集運搬業務委託者5名分の委託料6か月分（5月～10月）。町内全域のごみ収集運搬業務委託料充当することで、住民が衛生的かつ安心な生活を送ることができ、かつ、ごみリサイクル率が向上するよう努めています。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 深浦町第二次総合計画（平成27年度～令和6年度） 基本計画 施策3 環境保全・生活環境施策 4 環境にやさしいまち 2 クリーンアップ事業の実施 「ごみを減らす（Reduce）」「くり返し使う（Reuse）」「再生利用する（Recycle）」の3つの行動を推進するとともに、住民一人ひとりが、ごみの分別・資源集団収集等を積極的に実践・持続できるような『エコ社会』の構築を目指します。 【目標】 清潔で美しい地域環境の確保 リサイクル率 最終目標 24%（令和6年度）	
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		深浦町第二次総合計画の終期まで	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	リサイクル 率 24%	リサイクル 率：資源ご み/ごみ総量	成果実績	%	6.2		
			目標値	%	24.0		
			達成度	%	25.8		
	評価年度の設定理由						
	PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施対象期間終了後に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	交付金を活用し円滑なごみ収集を行うことで、住民が衛生的かつ安心して生活を送ることが可能となりました。曜日により収集するごみの種別を分けることにより、ごみ分別の周知、徹底を行い、リサイクル率の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	ごみ収集日の稼働率 (稼働実働日/稼働見込 日)		活動実績	日	790	790	785
			活動見込	日	790	790	785
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		11,400,000	11,400,000		11,400,000		令和元年度～令和3年度 総事業費 37,254,000円
交付金充当額		11,400,000	11,400,000		11,400,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		11,400,000	11,400,000		11,400,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	一般廃棄物等収集及び運搬		随意契約		ごみ収集及び運搬業務受託者 5名		12,498,000
交付金事業の担当課室		深浦町町民課					
交付金事業の評価課室		深浦町町民課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅とわだ空調設備修繕事業	十和田市	6,800,000	6,800,000	(6,820,000)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市民プールろ過機修繕事業	十和田市	5,200,000	5,200,000	(5,599,000)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市総合体育センタートレーニング室トレーニング機器更新事業	十和田市	5,400,000	5,400,000	(6,824,400)
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市営放牧場施設修繕事業	十和田市	7,300,000	7,300,000	(9,020,000)
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市営放牧場トラック購入事業	十和田市	5,300,000	5,300,000	(5,555,000)
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員派遣事業	十和田市	22,000,000	22,000,000	(27,860,358)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅とわだ空調設備修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市		
交付金事業実施場所		十和田市大字伝法寺		
交付金事業の概要		空調設備吸収冷温水機の修繕（熱交換器交換・電熱管交換・自動抽気装置交換） 十和田市産業振興施設（道の駅とわだ）敷地内に設置している、道の駅とわだセンターハウスの空調設備となる吸収冷温水機は、設置から19年が経過しています。現在、冷暖房効果が見られない現象が起きたため、調査した結果、真空装置内にある熱交換器及び伝熱管の目詰まりによる機能低下に加え、自動抽気装置の破損による真空不良が生じていることが判明しました。 ついては、施設の安定した運営のため該当する部品等の交換修繕を実施します。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち（産業振興） 施策2 観光力の強化と充実 基本事業1 観光資源の整備と充実 【注目指標】 市内の観光入込客数 3,000,000人（平成33年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度			
	461, 970人/年	年間利用者数 (令和2年度)	成果実績	%				
			目標値	%	100			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	事業後の利用実績を踏まえて評価するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度	
	部品交換修繕一式		活動実績	式	1			
			活動見込	式	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度		年度	備考		
総事業費		6, 800, 000						
交付金充当額		6, 800, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		6, 800, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		空調設備の修繕		指名競争入札		太平ビルサービス(株)十和田営業所		6, 820, 000
交付金事業の担当課室		農林商工部商工観光課						
交付金事業の評価課室		農林商工部商工観光課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号		措置名	交付金事業の名称				
2		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市民プールろ過機修繕事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			十和田市				
交付金事業実施場所		十和田市西十三番町（十和田市民プール）					
交付金事業の概要		施設の機能及び設備を良好な状態に維持し、施設利用者の安全な利用を確保するため、市民プールの長年の使用により機能低下しているろ過機のろ材の交換、劣化や腐食等が見られる本体ドレン管の取替、パッキン交換等の修繕を実施します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次十和田市総合計画 施策17「生涯スポーツ環境の整備」利用者が安全で快適にスポーツ活動に取り組むことができるよう、スポーツ施設の適切な維持管理を図る 【目標】 スポーツイベントへの参加率32%（令和3年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		市民プールの利用者数の維持	（令和3年の年間利用者数） / （平成29年～令和元年の平均年間利用者数7,585人）	成果実績	%	0%	
				目標値	%	年間利用者数比100%	
				達成度	%	0%	
		評価年度の設定理由					
		事業後の利用実績を踏まえて評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		令和3年度に市民プールのろ過機修繕を実施しましたが、全国、県内の新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、感染拡大防止のため、令和3年度の市民プールの開場を中止いたしました。よって、令和3年度の利用者数は0人となりました。令和4年度以降は、開場し、万全の感染防止策を講じて、従前の利用者数の維持、回復が図られるように努めたいと思います。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	市民プールろ過機修繕一式		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度		備考	
総事業費	5,200,000						
交付金充当額	5,200,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,200,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	修繕		指名競争入札		有限会社八戸三京		5,599,000
交付金事業の担当課室	教育委員会 スポーツ・生涯学習課						
交付金事業の評価課室	教育委員会 スポーツ・生涯学習課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市総合体育センタートレーニング室トレーニング機器更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市			
交付金事業実施場所		十和田市西三番町			
交付金事業の概要		トレーニング機器5機購入 施設の機能及び設備を良好な状態に維持し、施設利用者の快適な利用を確保するため、老朽化し製造中止から年数経過により修理等不能なトレーニング室のトレーニング機器を更新します。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次十和田市総合計画 施策17「生涯スポーツ環境の整備」 利用者が安全で快適にスポーツ活動に取り組むことができるよう、スポーツ施設の適切な維持管理を図る 【目標】 スポーツイベントへの参加率32%（令和3年度）			
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	総合体育センタートレーニング室の利用者数の維持	（令和4年の年間利用者数） / （平成30年～令和2年の平均年間利用者数 40,732人）	成果実績	%	
			目標値	%	年間利用者数比100%
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	更新後の利用実績を踏まえて評価するため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	十和田市営放牧場施設修繕事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市			
交付金事業実施場所		十和田市大字奥瀬字惣辺及び大字滝沢字上指久保地内			
交付金事業の概要		十和田市営放牧場施設は経年劣化が著しく、放牧場の管理運営に支障をきたしているため、特に緊急性の高い看視舎外壁、機械器具庫屋根、牛用水飲み場を修繕します。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち（産業振興） 施策1 農林水産業の振興 基本事業4 畜産主産地づくりの推進 注目標 繁殖雌牛の飼養頭数 3,120頭（令和3年度）			
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	放牧場の安定的な運営		成果実績	頭	
			目標値	頭	
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	修繕後の実績を踏まえて評価。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、十和田市営放牧場の管理環境が改善され、放牧場の安定した運営を維持することができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	施設修繕の箇所		活動実績	箇所	6		
			活動見込	箇所	6		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考		
総事業費	7,300,000						
交付金充当額	7,300,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,300,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	施設修繕	入札		(有) 中年工務店		6,380,000	
	施設修繕	入札		(株) 小松建設		2,640,000	
交付金事業の担当課室	農林商工部農林畜産課						
交付金事業の評価課室	農林商工部農林畜産課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	十和田市営放牧場トラック購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		十和田市大字奥瀬及び大字滝沢					
交付金事業の概要		備品購入（牛運搬車両 2tトラック） 昭和62年度に購入したトラックの老朽化が著しく、修繕に多額の費用を要しており、多額の修繕費をかけ維持するより新たに購入する方が費用対効果が大きいと考えます。また、牧乾草や牛を安全に運搬するためにもトラックを新規に購入します。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち（産業振興） 施策1 農林水産業の振興 基本事業4 畜産主産地づくりの推進 注目標 繁殖雌牛の飼養頭数 3,120頭（令和3年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		放牧場の安定的な運営		成果実績			
				目標値			
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		購入車両の利用実績を踏まえて評価するため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、放牧場における牛等の運搬が安全に滞りなく実施されました。また、農家へ牧乾草を安定して提供することができ、放牧場の安定した運営を維持することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	購入するトラックの台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考			
総事業費	5,300,000						
交付金充当額	5,300,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,300,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	トラックの購入		指名競争入札		青森三菱ふそう自動車販売株式会社十和田営業所		5,555,000
交付金事業の担当課室	農林商工部農林畜産課						
交付金事業の評価課室	農林商工部農林畜産課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員派遣事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市	
交付金事業実施場所		十和田市東三番町　ほか12校	
交付金事業の概要		特別支援教育支援員（42名）は、校長をはじめ教職員等と連携し、基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助や、発達障害の児童生徒に対する学習支援等の業務を行っています。特別な支援を必要とする児童生徒が学校生活を豊かに過ごし、学習指導、生活指導を効果的に行う体制を支援するため、学校からの派遣希望をもとに支援員を配置しています。 支援員の人件費に交付金を充当し、支援員を派遣することにより、学校生活全般の安定が図られるのみならず、保護者の安心、教師の負担軽減等が図られ、児童生徒への効果的な指導を支える基盤とすることが期待されます。 事業期間　令和3年5月1日～令和4年2月28日（10か月）	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次十和田市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標2　地域全体で子育て・子育てをしっかりと支えるまち（子育て・教育） 施策7　学校教育の充実 基本事業4　望ましい教育環境の充実 ＜目的＞児童・生徒がより安全・安心で快適に学べる教育環境の整備を推進します。 ＜手段（抄）＞特別な配慮を必要とする児童・生徒の学校生活の支援を行います。 注目指標 ・小・中学校施設の耐震化率　100％（令和3年度） ・コミュニティ・スクール数　6校（令和3年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	特別な支援を 必要とする児 童生徒への支 援		成果実績					
			目標値					
			達成度					
	評価年度の設定理由							
	翌年度も必要な支援体制の整備を図っていくため、事業実施年度内に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、令和3年5月～令和4年2月の10ヶ月間、特別支援教育支援員42人による特別な支援を要する児童生徒への支援体制を整備することができ、学校生活全般の安定が図られました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度	
	支援員数（人） × 雇用月数（月）		活動実績	人月	419			
			活動見込	人月	420			
			達成度	%	99.8%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度		備考		
総事業費	22,000,000							
交付金充当額	22,000,000	0		0				
うち文部科学省分	0	0		0				
うち経済産業省分	22,000,000	0		0				
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	人件費		雇用		特別支援教育支援員 42名		27,860,358	
交付金事業の担当課室	十和田市教育委員会 教育総務課							
交付金事業の評価課室	十和田市教育委員会 教育総務課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平内町消防活動推進事業	平内町	84,393,000	84,393,000	(95,465,500)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町消防活動推進事業	野辺地町	178,227,000	178,227,000	(202,187,199)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車購入事業	六戸町	14,309,000	14,309,000	(17,380,000)
4	地域活性化措置	野辺地町健康づくり推進事業	野辺地町	50,000,000	50,000,000	(53,011,552)
5	地域活性化措置	六戸町国民健康保険診療所運営事業	六戸町	83,000,000	83,000,000	(100,372,351)
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員配置事業	おいらせ町	13,000,000	13,000,000	(15,303,200)
7	地域活性化措置	学校給食管理運営事業	おいらせ町	55,000,000	55,000,000	(59,687,100)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平内町消防活動推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平内町		
交付金事業実施場所		青森県東津軽郡平内町大字沼館字家岸 地内		
交付金事業の概要		平内町消防署員36名の人件費、10ヶ月分。 地域住民の生命、身体及び財産を守るために必要不可欠な消防署員の人件費に交付金を充当することで、消防活動の円滑な実施、推進に努めています。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次平内町長期振興計画 Ⅲ 基本計画 第1章 安全・安心、健康分野 5 消防・防災体制の充実 ■施策の方向性■ （基本施策） 5 消防・防災体制の充実 （取組施策） （1）違反是正の推進 （2）災害に対する機動力の強化 （3）災害防止対策と防火意識の高揚 （4）水難救助隊の運用 （5）幹線道路（国道・県道）の整備促進 【目標】 出動率100% ※出動率：出動数÷災害、火災、救急要請等の件数×100		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	出勤率100%	出勤率:出勤 数÷災害、 火災、救急 要請等件数 ×100	成果実績	%	100			
			目標値	%	100			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	成果実績を測定し次第、評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	出勤回数		活動実績	回	366	416	374	
			活動見込	回	364	379	326	
			達成度	%	101%	110%	115%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考		
総事業費	85,300,000	84,436,000		84,393,000		令和元年度～令和3年度総事業費		
交付金充当額	85,300,000	84,436,000		84,393,000		274,387,400		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	85,300,000	84,436,000		84,393,000				
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	人件費		雇用		消防職員36名		95,465,500	
交付金事業の担当課室		平内町企画政策課						
交付金事業の評価課室		平内町企画政策課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町消防活動推進事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町				
交付金事業実施場所		野辺地町字田狭沢				
交付金事業の概要		野辺地消防署員48名分の人件費（給料、職員手当うち扶養手当・住居手当・通勤手当・管理職手当・夜間勤務手当・期末手当・勤勉手当・寒冷地手当・児童手当）令和3年5月～令和4年2月分 野辺地町は、第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画に基づき、防災・減災に対する取組を推進し、地域と町民の安全・安心を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、災害に対応できる体制づくりの充実強化を図ります。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標4 住み続けたくなる生活環境 ■消防体制の充実 ・消防団員の確保については、女性や事業所なども含めて検討します。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	野辺地町消防団員数 210人	野辺地町消防団員数	成果実績	人	198	
			目標値	人	210	
			達成度	%	94%	
	評価年度の設定理由					
	成果実績を測定し次第、評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	無					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防署員の雇用量 (雇用人数(人)) × 雇用 期間(月))	活動実績	人月	470	576	576
		活動見込	人月	470	576	576
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	180,675,000	180,155,000	178,227,000	令和元年度～令和3年度総事業 費 606,108,511円		
交付金充当額	180,675,000	180,155,000	178,227,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	180,675,000	180,155,000	178,227,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	消防署員の人件費	雇用	消防署員48名	202,187,199		
交付金事業の担当課室	野辺地町 地域戦略課					
交付金事業の評価課室	野辺地町 地域戦略課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町	
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬	
交付金事業の概要		今回更新する消防ポンプ自動車は、配備から約24年が経過し、部品の入手も困難でポンプの能力も低下していることから、本交付金事業で消防ポンプ自動車の更新を行い、地域住民の福祉の向上を図ります。 小型動力ポンプ付積載車(最大積載量1,200kg級、総排気量2,990cc以上、1台)の購入。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第1章 安全・安心・快適に暮らせる六戸 1 消防・防災 ③消防水利の整備 地域の状況を踏まえながら、防火水槽や消火栓などの消防水利の整備を計画的に進めます。 【目標】 消防車両更新計画 進捗率 100%（令和7年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	消防車両更新計画 進捗率 100%	消防車両更新計画 別表中の進捗	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、消防車両1台の更新を行うことができ、年間を通して安定した広報活動、火災予防運動や警戒パトロールを実施することができました。 今後においても、最終目標である「火災発生ゼロ」を目指すため、火災予防運動や警戒パトロールの広報活動を強化し、住民の生命と財産を守り、安心安全な住民生活に寄与してまいります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防車両更新数		活動実績	台数	1	1	1
			活動見込	台数	1	1	1
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	10,000,000	10,000,000		14,309,000		令和元年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額	10,000,000	10,000,000		14,309,000		50,710,000	
うち文部科学省分	0	0		0			
うち経済産業省分	10,000,000	10,000,000		14,309,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
車両購入		指名入札		有限会社丸栄消機		17,380,000	
交付金事業の担当課室	総務課						
交付金事業の評価課室	企画財政課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
4	地域活性化措置	野辺地町健康づくり推進事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町						
交付金事業実施場所		健康増進センター及び町内外の医療機関						
交付金事業の概要		・健康増進センターに従事する職員7名の人件費（保健師6名、管理栄養士1名）給料、職員手当うち期末・勤勉手当令和3年5月～令和4年2月分 ・予防接種費 令和3年5月～令和4年1月接種分 ・健康診査費 令和3年6月～令和4年1月受診分 野辺地町は、第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画に基づき、町民の健康寿命延伸のため、各種健（検）診を実施し、保健活動の充実と医療に対する町民の不安の解消を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、明るく健康で活力ある地域社会の実現に努めます。						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第6次野辺地町まちづくり総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標1 支えあい切れ目のない保健福祉 ■健康診査、がん検診の充実 ・集団健康診査時に各種がん検診等の同時実施、土日開催など、様々な人が受けやすい検診を継続していきます。 ・各種健康診査、がん検診について平成30年度に実施した総合検診受診動向調査結果を参考に、さらに受けやすい体制をつくります。						
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度				
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
		各種定期予防接種の接種率 100%	各種定期予防接種の接種率 100%	成果実績	%	88.1		
				目標値	%	100		
				達成度	%	88.1%		
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
		がん健診受診率 45%	がん健診の受診率	成果実績	%	20.3		
				目標値	%	45		
				達成度	%	45.1%		
		評価年度の設定理由						
		成果実績を測定し次第、評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		新型コロナウイルスの感染予防対策による外出自粛、また感染拡大による外出の抑制により接種率が伸び悩んだ。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予防接種業務受託業者 (契約件数)	活動実績	人月	54	54	13	
		活動見込	人月	54	54	13	
		達成度	%	100%	100%	100%	
	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	がん健診業務受託業者 (契約件数)	活動実績	月	8	8	6	
		活動見込	月	8	8	6	
		達成度	%	100%	100%	100%	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		46,038,000	50,116,000	50,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費 166,403,673円		
交付金充当額		46,038,000	50,116,000	50,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		46,038,000	50,116,000	50,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
職員の人件費		雇用		職員7名		27,776,788	
各種予防接種		随意契約		北部上北広域事務組合 他		9,485,957	
各種がん検査		随意契約		健康増進センター 他		15,748,807	
交付金事業の担当課室		野辺地町 地域戦略課					
交付金事業の評価課室		野辺地町 地域戦略課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	地域活性化措置	六戸町国民健康保険診療所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町	
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬	
交付金事業の概要		国民健康保険診療所に勤務する医療職員に係る人件費(19名)10ヶ月分。 六戸町では、第5次六戸町総合振興計画において「子育てしやすく健康で長生きできる六戸」を掲げており、交付金を活用することによって、多様化する地域医療のニーズに対応するための体制整備を行います。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第2章 子育てしやすく健康で長生きできる六戸 2 保健・医療 ⑨国民健康保険診療所の機能の充実 ③近隣医療機関との連携を強化しながら、地域のかかりつけ医として外来診療の充実を図り、町民が気軽に受診できる医療機関を目指します。 【目標】 外来1日平均患者数 60人（令和7年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	外来1日平均患者数 60人	外来患者数	成果実績	人	42		
			目標値	人	60		
			達成度	%	70.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当該診療所に勤務する医療職員人件費（19名）10ヶ月分を確保することができました。次年度も多様化する地域医療のニーズに対応できる包括的な体制の充実に努め、外来患者数の増加を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	診療所に勤務する医療従事者の雇用量(医療従事数(人)×勤務月数(月))		活動実績	人月	180	130	190
			活動見込	人月	180	130	190
			達成度	%	90	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		48,000,000	54,153,000	83,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費 219,615,004		
交付金充当額		48,000,000	54,153,000	83,000,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		48,000,000	54,153,000	83,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
医療職員の人件費		人件費充当		医療職員19名		100,372,351	
交付金事業の担当課室		六戸町国民健康保険診療所					
交付金事業の評価課室		企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	地域活性化措置	特別支援教育支援員配置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町		
交付金事業実施場所		おいらせ町舘越　他7件		
交付金事業の概要		おいらせ町内の小・中学校に配置する特別支援教育支援員人件費（20名）10ヶ月分。電源立地地域対策交付金を活用し、町内の小・中学校に特別支援員を配置することで、個人への細やかな対応を可能にするとともに全体として安定した学習環境の提供に努めています。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3　豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3－1－4　特別支援教育の充実 特別支援教育支援員の適切な配置により、特別な支援を要する子どもが安心して学校に通える環境づくりを推進します。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	特別な支援を 要する子ども が安心して学 校に通える環 境		成果実績					
			目標値					
			達成度					
	評価年度の設定理由							
	事業実施年度内に成果実績の測定が可能であるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	交付金を活用することにより、特別支援教育支援員を配置し特別な支援を必要とする児童生徒の日常生活や学習面での介助を行うことができました。その結果、当人はもとより、周囲の児童生徒においても落ち着いて学習に取り組める環境を整えることができました。また支援員から周囲の児童生徒に対し、友達としての適切な接し方や当人の苦手とすることや得意なこと、理解しにくい行動についても伝えることが出来たため、不要なトラブルを回避できました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	特別支援教育支援員の雇 用量（特別支援教育支援 員（人）×勤務月数 （月））		活動実績	人月	180	180	200	
			活動見込	人月	180	180	200	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		14, 000, 000	13, 000, 000		13, 000, 000		令和元年～令和3年度総事業費	
交付金充当額		14, 000, 000	13, 000, 000		13, 000, 000		44, 490, 120	
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		14, 000, 000	13, 000, 000		13, 000, 000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
特別支援教育支援員報酬		雇用		特別支援教育支援員20名			15, 303, 200	
交付金事業の担当課室		学務課						
交付金事業の評価課室		政策推進課						

II. 事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称							
7	地域活性化措置	学校給食管理運営事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町							
交付金事業実施場所		おいらせ町中平下長根山 外8件							
交付金事業の概要		学校給食調理等業務委託料、給食配送車運行管理業務委託料9ヶ月分。 電源立地地域対策交付金を活用し、給食センターで作った給食を町内の小・中学校に配送することで、正しい食への知識と、望ましい食生活の形成に努めます。							
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3－1 学校教育の充実 3－1－3 健康教育・学校給食の充実 ①心身ともに健康で活力ある学校生活を送ることができるよう、自ら進んで健康づくり・体力づくりに励む子供たちの育成に努めます。 ②栄養バランスの取れた安全でおいしい学校給食を提供します。							
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度			
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和3年度	
		給食残食量の減少	1人当たりの（ご飯）残食量	成果実績	g	小学生14.9g/食			
					g	中学生25.9g/食			
				目標値	g	小学生16.4g/食			
					g	中学生21.6g/食			
				達成度	%	110.1			
					%	83.4			
		評価年度の設定理由							
		事業終了後、早期に評価を実施							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		学校給食管理運営事業に交付金を活用することにより、栄養バランスの取れた安全でおいしい学校給食を提供することができ、正しい食への知識習得につながりました。 1人当たりの（ご飯）残食量については目標を達成できませんでしたが、学校給食の栄養バランスや地元食材の活用などを競う全国学校給食甲子園にて、決勝に出場する12代表に選出され、決勝大会では特に栄養バランスが優れていることが評価され、優秀賞に輝きました。交付金を活用することにより、おいしく、安全な給食の提供につながっています。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
		無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	学校給食提供日数		活動実績	日	168	168	
			活動見込	日	168	168	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		年度	備考	
総事業費		55,000,000	55,000,000			令和2年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額		55,000,000	55,000,000			119,197,100	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		55,000,000	55,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
学校給食調理等業務委託		随意契約（プロポーザル方式）		株式会社 東洋食品		48,935,700	
学校給食配送車運行管理業務委託		指名競争入札		有限会社 ビルメン田中		10,751,400	
交付金事業の担当課室		学務課 学校給食センター					
交付金事業の評価課室		政策推進課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	七戸町消防活動提供事業	中部上北広域事業組合	104,820,000	104,820,000	(113,431,280)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東北町消防活動提供事業	中部上北広域事業組合	104,178,000	104,178,000	(118,248,024)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動推進事業	横浜町	103,000,000	103,000,000	(107,891,345)
4	福祉対策措置	子ども医療費助成事業	横浜町	6,000,000	6,000,000	(6,337,120)
5	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	横浜町	26,000,000	26,000,000	(28,589,642)
6	地域活性化措置	横浜町英語指導助手招致事業	横浜町	4,000,000	4,000,000	(4,671,666)
7	地域活性化措置	横浜町費負担臨時教員配置事業	横浜町	11,000,000	11,000,000	(11,690,240)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	七戸町消防活動提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中部上北広域事業組合		
交付金事業実施場所		青森県上北郡七戸町字荒熊内		
交付金事業の概要		中央消防署の職員33名分の人件費中、令和3年5月から令和3年12月分の給料、扶養・住居・通勤・管理職手当、6月・12月期末勤勉手当、6月・10月期児童手当。 地域住民の生命・財産・安全を守るため、火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等の消防活動を展開しています。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次七戸町長期総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） 6. 安全・安心なまちづくり (1) 総合防災計画の確立 広域体制で常備消防力の増強、救急業務の強化を進めるとともに、相互応援体制の強化等、合理的な運営を図ります。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度			
	火災出動 体制100%	火災出動率＝ 出動件数÷ 火災件数× 100	成果実績	%	100			
			目標値	%	100			
			達成度	%	100			
	救急出場 体制100%	救急出場率＝ 出場件数÷救 急件数×100	成果実績	%	100			
			目標値	%	100			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定理由							
	成果実績を測定し次第、評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
令和3年5月から令和3年12月までの七戸町における火災状況は、件数10件、損害額63,326,000円でありました。また、救急車の出場件数は410件でありました。 職員人件費に交付金を充当したことにより、消防及び救急業務を確実に遂行し、消防業務の適切な運営に大きく寄与しました。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	消防職員の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））		活動実績	人	272	264	264	
			活動見込	人	272	272	264	
			達成度	%	100	97	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		105,049,000	105,687,000		104,820,000		令和元～令和3年度総事業費 342,995,863	
交付金充当額		105,049,000	105,687,000		104,820,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		105,049,000	105,687,000		104,820,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		消防職員人件費		雇用		－		113,431,280
交付金事業の担当課室		事務局 庶務課						
交付金事業の評価課室		事務局 庶務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東北町消防活動提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中部上北広域事業組合		
交付金事業実施場所		青森県上北郡東北町字塔ノ沢山　ほか1件		
交付金事業の概要		東北消防署、上北消防署の職員50名分の人件費中、令和3年5月から令和3年11月分の給料、令和3年6月期末勤勉手当。 地域住民の生命・財産・安全を守るため、火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務並びに人命の救助等の消防活動を展開しています。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次東北町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 前期基本計画　第4章　きれいで安全・安心な生活環境のまち 6. 消防・火災 (1) 常備消防・救急体制の充実 広域的連携のもと、職員の資質の向上や施設・装備の整備充実を計画的・効率的に進め、常備消防・救急体制の充実を図ります。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	消防活動推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町		
交付金事業実施場所		横浜町字三保野		
交付金事業の概要		横浜消防署の職員人件費【給料、期末手当、勤勉手当】（29名分）9ヶ月分。 消防の責務である、火災予防・警戒鎮圧、人命を守る救急救助活動を全うするための消防広報、危険物施設・防火対象物・一般住宅等の立入検査指導、婦人・幼年消防クラブの育成指導、消防と密接に関係ある諸団体との合同訓練の実施などの活動を行っています。また、救急救命士の養成等の人材育成活動を行い、広域常備体制を効率的に活用し、地域住民の安全維持活動に努めています。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年3月策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標6 安全・安心なまちづくり」「基本施策2 消防・防災対策の充実」「施策の展開」に下記の施策を掲げています。 1. 消防・救急対策の推進 （1）消防・救急対策の充実 消防体制の基盤強化を図るため、消防施設、消防車・救急車両等の車両・資機材の整備に努めるとともに、消防職員の確保と消防職員の確保と消防活動を効果的なものとするため、北部上北広域事務組合消防本部と連携して広域活動体制の充実・強化に努めます。 ●目標 出動件数、搬送人数		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		機能的な救急・防犯体制の確保を図り、事業完了後、早期に評価を実施するために事業期間を9ヶ月とした。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	救急車 出動態勢 100%	出勤率＝救 急出動件数 ÷救急件数 ×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	救急活動、防火活動に24時間体制で活動する横浜消防署に係る当該維持運営事業は、有形無形に地域住民はもとより、町にとって貢献度は高かった。 なお、令和3年度は5月から翌1月までで、救急活動は152件で141人を搬送した。また、各地区で行われる消防訓練に職員を派遣、初期消火・通報・避難訓練を実施するなど地域の安全・安心に寄与した。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	横浜消防署 出動件数		活動実績	件	172	134	152
			活動見込	件	175	175	175
			達成度	%	98.3	76.5	86.9
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		103,000,000	103,000,000		103,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額		103,000,000	103,000,000		103,000,000	323,339,230	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		103,000,000	103,000,000		103,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防士人件費		雇用		消防士29人		107,891,345	
交付金事業の担当課室		横浜町役場企画財政課					
交付金事業の評価課室		横浜町役場企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	福祉対策措置	子ども医療費助成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町	
交付金事業実施場所		横浜町字寺下	
交付金事業の概要		横浜町に住所を有する乳児から高校生までの医療費を助成します。 横浜町は少子化の問題を抱えています。その要因として、未婚及び晩婚化に加え、結婚した場合も経済的理由により子どもが生まれた時の十分な養育費が確保できる見通しがたたないと考え、出産を控える傾向にあると推測されることから、地域住民が子供を安心して生み育てられる環境づくりを整備することが課題となっています。 よって、本事業で子どもの健康の増進を図るとともに、子育て支援・少子化対策として、安定して子育てができる環境整備の一環を担うものとしています。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標4 心と身体が和む環境づくり（保健・医療・福祉）」「基本施策4 子ども達が元気に生まれ育つ環境づくり」に下記の主要施策を掲げています。 ・主要施策1 安心して子どもを産み育てられる体制の整備 →出産や育児の支援体制の充実 安心して妊娠・出産・育児ができるように、保健、医療、福祉、教育、警察、消防等の関係機関・団体が連携し、情報提供や相談体制の充実、母子の健康の保持増進、疾病や障害の早期発見・早期治療、虐待の防止、不妊に悩む夫婦への支援に努めます。また、小中学生を対象とした医療費の無料化に取り組みます。	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	重病になる前に 病院受診する。 入院件数月20 件以内	入院件数 月20件以内	成果実績	件	入院件数 2.4 件		
			目標値	件	入院件数 20 件		
			達成度		100%		
	評価年度の設定理由						
	事業完了後、実績により評価が可能である為。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	子どもの早期受診により子どもの健康増進及び無償化により子育て支援及び少子化対策が図られました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	子ども医療費 助成対象人数		活動実績	人	595	476	457
			活動見込	人	560	451	428
			達成度	%	106	106	107
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		8,000,000	6,689,862		6,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額		8,000,000	6,689,862		6,000,000	22,039,982	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		8,000,000	6,689,862		6,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
医療費				乳児から高校生までの子ども		6,337,120	
交付金事業の担当課室		横浜町役場 福祉課					
交付金事業の評価課室		横浜町役場 福祉課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	地域活性化措置	福祉サービス提供事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町
交付金事業実施場所		横浜町字林ノ脇
交付金事業の概要		保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の人件費（7名分）8ヶ月分。 町では、健康づくりや健康増進をはじめとした介護予防や安否確認など、充実した環境整備を推進するため、地域包括支援センターを中心に相談、情報サービス窓口の充実を図っています。また、少子化の現象も当分続くものと推測され、その対策のため町で暮らす若者や親たちが安心して子供を産み育てられるよう、母性や乳幼児の保健指導や町民の健康の保持増進を図っています。 本事業では、家庭訪問や健康教室、健診及び予防ケアプランの作成により住民の健康増進・子どもの健やかな成長・高齢者の介護予防を図ります。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年3月策定 第6次横浜町総合振興計画の「基本目標4 心と身体が和む環境づくり」「基本施策1 健やかに暮らせるまちづくり」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 保健対策の充実 (1) 健康づくり支援体制の整備 (2) 一次予防への取組 (3) 町民へのヘルスリテラシー（健やか力）向上への取組 2. 医療対策の充実 (1) 医療体制の充実 (2) 適正医療の周知 (3) 災害時医療体制の整備 「基本施策2 高齢者の暮らしの充実」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 高齢者の生活支援の充実 (1) 横浜町にあった地域包括ケア体制の構築 (2) 介護予防の推進 (3) 認知症の支援体制の充実 (4) 地域包括支援センターを中心とした相談機関等の周知 2. 総合的な生きがいづくり対策の充実 (1) 元気な高齢者の力により、地域を元気にする仕組みづくり 「基本施策3 障がい者の暮らしの充実」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. ノーマライゼーションの浸透 (1) 障がいのある人に対する理解と差別解消 (2) 地域交流・支え合いの推進 (3) 安心・安全な生活環境づくり 2. 障がいのある方の自立支援、社会参加の促進 (1) 相談支援体制の充実 (2) 生活支援体制の充実 (3) 社会活動・地域活動等への参加促進 (4) 障がい児サービスの充実

	「基本施策4 子どもたちが元気に生まれ育つ環境づくり」「施策の展開」に下記の基本施策を掲げています。 1. 安心して子どもを産み、育てられる体制の整備 （1）育児の支援体制の充実 （2）問題の早期発見・切れ目のない支援体制 （3）ニーズの多い保育事業への対応 （4）障がい児保育への対応策の確立 （5）各種講座等の開催 （6）支援を目的とした施策のPR ●目標 健康増進部門 家庭訪問実施件数、健康教室実施回数、乳幼児健診実施回数 地域包括支援センター 家庭訪問実施件数、介護予防教室実施回数、予防ケアプラン作成件数				
事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由	本事業では、健診及び予防ケアプランの作成を成果指標とし、事業期間を8ヶ月と設定した。				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度
	乳幼児健診実施回数15回/8ヶ月	8か月間の乳幼児健診実施回数	成果実績	回	17
			目標値	回	15
			達成度	%	113
	予防ケアプラン作成件数200件/8ヶ月	8か月間の予防ケアプラン作成件数	成果実績	件	365
			目標値	件	200
			達成度	%	183
	評価年度の設定理由				
	当該年度				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	少子高齢化が進行している横浜町住民にとって福祉の充実は最重要施策の一つであり、当該事業は、地域住民はもとより町にとって貢献度が高く、住民の健康増進・子どもの健やかな成長・高齢者の介護予防に寄与した。 ●成果指標及び活動指標以外の成果 ○健康増進部門 健康教室実施回数 34回/8ヶ月 延べ 520人参加 乳幼児健診 17回/8ヶ月 延べ 58人参加 ○地域包括支援センター 介護予防教室実施回数 31回/8ヶ月 延べ 1,008人参加				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	家庭訪問実施件数（健康 増進部門訪問件数（件） ＋地域包括支援センター 訪問件数（件）		活動実績	件	728	694	569
			活動見込	件	650	650	650
			達成度	%	112	106.8	87.5
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		26,000,000	26,000,000	26,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費		
交付金充当額		26,000,000	26,000,000	26,000,000	83,537,622		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		26,000,000	26,000,000	26,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員人件費		雇用		保健師等7人		28,589,642	
交付金事業の担当課室		横浜町役場企画財政課					
交付金事業の評価課室		横浜町役場企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	地域活性化措置	横浜町英語指導助手招致事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町		
交付金事業実施場所	横浜町字林ノ後 横浜小学校、横浜町字上イタヤノ木 横浜中学校			
交付金事業の概要	英語指導助手報酬(1名)10ヶ月分, (1名)4ヶ月分 小学校では、英語を用いてコミュニケーションをとる楽しさを体験させ、英語への苦手意識をなくするための授業を行っています。また、中学校では、教科書を中心とした授業のほかに、日常的に英語を使ってコミュニケーションをとる学習を行っています。 小学校では、令和2年度から5、6年生で外国語（英語）が教科化され、同時に3、4年生で外国語活動が始まっております。このため、今後も、小中学校の円滑な接続に配慮するとともに、外国語指導助手を配置して効果的に活用し、英語によるコミュニケーション能力の段階的な育成が望まれます。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	令和2年度策定 第6次横浜町総合振興計画の中に下記の主要施策を掲げています。 基本目標3 心を育む人づくり（教育・スポーツ・文化） 基本施策1 未来を担う子どもの教育 施策の展開1 学力向上対策の推進 → （4）多様な学習活動の推進 青森県民カレッジの活用や地域と連携しながら、道德教育やキャリア教育、国際化や情報化に対応した教育、環境教育、ボランティア活動、自然体験活動など、地域の多様な学習活動を推進します。			
事業開始年度	令和3年度	事業終了年度	令和3年度	
事業期間の設定理由	子供の教育に係る事業のため短期間で成果を判断するものではなく、中長期的に事業実施する必要があるため、今後も継続して行っていきます。			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	小・中学校 訪問回数 186回×2人 ／年	小・中学校 訪問回数	成果実績	回	247			
			目標値	回	372			
			達成度	%	66%			
	評価年度の設定期限							
	当該年度							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	英語の授業だけに限らず、学校生活の様々な場面でネイティブと関って活動するため、英語によるコミュニケーション能力の育成に一定の成果があります。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	英語指導助手の勤務日数 242日×2人／年		活動実績	日	359	241	278	
			活動見込	日	496	496	484	
			達成度	%	72	49	57	
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	5,000,000		3,800,000		4,000,000		令和元年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額	5,000,000		3,800,000		4,000,000		14,922,535	
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	5,000,000		3,800,000		4,000,000			
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	英語指導助手報酬		雇用		英語指導助手2名		4,671,666	
交付金事業の担当課室		教育委員会教育課						
交付金事業の評価課室		教育委員会教育課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	地域活性化措置	横浜町費負担臨時教員配置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町		
交付金事業実施場所		横浜町字林ノ後 横浜小学校、横浜町字上イタヤノ木 横浜中学校		
交付金事業の概要		町費負担臨時教員人件費(4名) 9ヶ月分 町独自で教員を採用して学校に配置(小学校2名、中学校2名)し、教師のサポートをさせる体制を整備することで、教師が学習面生活面両方でより児童生徒と深く関わり合い、個々にあった指導を行うことができ、児童生徒が元気に明るく学校に登校し勉強に集中できる環境になることが期待できます。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和2年度策定 第6次横浜町総合振興計画の中に下記の主要施策を掲げています。 基本目標3 心を育む人づくり(教育・スポーツ・文化) 基本施策1 未来を担う子供の教育 施策の展開1 学力向上対策の推進 → (4) 多様な学習活動の推進 青森県民カレッジの活用や地域と連携しながら、道徳教育やキャリア教育、国際化や情報化に対応した教育、環境教育、ボランティア活動、自然体験活動など、地域の多様な学習活動を推進します。 施策の展開2 心身の健やかな成長の支援 → (1) 生徒指導の充実 複雑化する児童生徒の「心の問題」、いじめ、不登校などの課題に対応するため、学校、家庭、地域及び関係機関が連携して継続的な指導及び支援に努めます。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了年度	令和3年度
事業期間の設定理由		子供の教育に係る事業のため短期間で成果を判断するものではなく、中長期的に事業実施する必要があるため、今後も継続して行っています。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	授業時数 (TT含む) 900時間×4 人／年	授業時数	成果実績	時間	2,519			
			目標値	時間	3,600			
			達成度	%	70%			
	評価年度の設定理由							
	当該年度							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	事業開始してからの期間は短いが、各学校長からは、「貴重な人材であり現場としては大変助かっている。今後も継続して事業実施してほしい。」との要望があります。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	勤務日数 246日×4人／年		活動実績	日	557	763	686	
			活動見込	日	591	976	984	
			達成度	%	94%	78	70	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考		
総事業費		8,000,000	11,000,000		11,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費		
交付金充当額		8,000,000	11,000,000		11,000,000	32,508,467		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		8,000,000	11,000,000		11,000,000			
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	町費負担臨時教員人件費		雇用		臨時教員4名		11,690,240	
交付金事業の担当課室		教育委員会教育課						
交付金事業の評価課室		教育委員会教育課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	バーデパーク維持運営事業	南部町	7,000,000	7,000,000	(15,914,140)
2	地域活性化措置	消防ポンプ自動車購入事業	七戸町	28,000,000	28,000,000	(29,700,000)
3	地域活性化措置	浪岡地区コミュニティバス運行業務委託事業	青森市	11,685,000	11,685,000	(13,410,000)
4	地域活性化措置	廃棄物等収集運搬業務委託事業	階上町	7,000,000	7,000,000	(9,831,250)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	バーデパーク維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南部町				
交付金事業実施場所		三戸郡南部町大字苫米地地内（バーデパーク）				
交付金事業の概要		町の観光、健康増進、交流拠点である「バーデパーク」内にある温泉保養館「バーデハウスふくち」及び総合交流ターミナル「アヴァンセふくち」の給湯及び暖房用に使用している重油ボイラーの燃料費（A重油）に交付金を充当（令和3年6月～令和3年12月の7か月分）し、利用者に対して快適な環境を提供します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付事業に関係する主要政策・施策 第2次南部町総合振興計画（平成30年度から令和4年度） 基本目標1 産業振興で活力と交流に満ちたまち 政策4 交流を促進する観光・交流産業の振興 施策6 観光の振興 目標：年間観光入込客数 令和4年度950,000人 （参考 年間観光入込客数実績 平成28年度883,435人）				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		バーデハウスふくち・アヴァンセふくち年間利用者数 対前年比100%以上	バーデハウスふくち・アヴァンセふくち年間利用者数	成果実績	人	令和3年度
				目標値	%	
				達成度	%	
					177,152	
					100	
					98	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業実施後、早期に評価を行うため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外出機会を減らす機運がさらに強まり、また新たな変異株の発生による、県内の急激な感染者の増加に伴うGOTOキャンペーンなどの停止等もあったため、利用客が減少しました。また、例年夏休みやお盆時期などの繁忙期に見込める集客が、令和3年の冷夏により伸び悩みました。 現在、コロナワクチン追加接種（3回目）も開始されており、まん延防止等特別措置の解除により、規制が緩和されてきていることから、次年度はこれまでの経験を踏まえ、感染対策の徹底・周知を継続実施し、利用者増を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	A重油充当月数		活動実績	か月	8	7	
			活動見込	か月	8	7	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度		令和3年度		年度	備考	
総事業費	7,000,000		7,000,000			令和2-3年度総事業費 27,532,450	
交付金充当額	7,000,000		7,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,000,000		7,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	物品購入（A重油）		指名競争入札		株式会社ぱるじゃサービス		15,914,140
交付金事業の担当課室	南部町商工観光課						
交付金事業の評価課室	南部町商工観光課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	消防ポンプ自動車購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		七戸町		
交付金事業実施場所		青森県上北郡七戸町字森ノ上		
交付金事業の概要		七戸町消防団天間林第6分団に配備する消防ポンプ自動車の老朽化による更新。 水火災又は地震等の災害による被害の軽減に努めます。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次七戸町長期総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本構想 第2部 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） -6 安全・安心なまちづくり 基本計画 第4章 自然と調和のとれた快適なまちづくり（生活環境の保全と整備） -6 安全・安心なまちづくり (1) 総合防災体制の確立 ③ 老朽化したポンプ車の更新、屯所の建て替え等、消防・防災施設の整備を進めます。 【目標】 災害時における消防活動の強化及び確保		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	天間林地区に おける災害時 出勤率 100%	天間林地区に おける災害時 出勤率	成果実績	回	1		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	本事業の実質的な評価を行うためには災害発生時の消防活動実績が必要となるが、災害は必ずしも起こるとは限らないことから、評価年度の設定は困難であるため、成果実績を測定し次第、評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当該交付金事業で消防ポンプ自動車を更新したことにより、緊急出動時（令和3年9月末から同年11月末までの間に町内で発生した火災1件のうち天間林地区1件中1回出動）における懸念事項が解消され、迅速かつ円滑な消火活動を展開することができたことから、消防力が強化できたと評価できます。 今後においても、定期的な機械器具点検及び訓練の実施により、消防技能を錬磨し、事業効果をより高めています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	七戸町消防団 天間林第6分団車両更新数		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
総事業費		28,000,000	28,000,000	28,000,000	令和元年度～令和3年度総事業費 88,330,000円
交付金充当額		28,000,000	28,000,000	28,000,000	
うち文部科学省分		0	0	0	
うち経済産業省分		28,000,000	28,000,000	28,000,000	

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	消防ポンプ自動車購入	指名競争入札	有限会社 丸栄消機	29,700,000

交付金事業の担当課室	七戸町総務課
交付金事業の評価課室	七戸町企画調整課

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	地域活性化措置	浪岡地区コミュニティバス運行業務委託事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		青森市	
交付金事業実施場所		青森市浪岡地区	
交付金事業の概要		浪岡地区における公共交通空白地区の解消及び地区内各地域と浪岡駅や浪岡病院等の主要拠点を結ぶ「地域の足」の確保のため、コミュニティバスを運行することにより、地域内交通の利便性の向上を図るものです。（運行業務委託9か月分）	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 青森市総合計画前期基本計画（2019年度～2023年度） 第5章 つよい街 第3節 交通インフラの充実 第2項 域内交通の充実 ・都市づくりと連携しながら、公共交通機関の相互連携や利便性の向上により、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの形成を図ります。 目標 公共路線バスの年間乗車人数（市営バス、市民バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数） 7,772,641人	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	域内交通の 利便性向上	浪岡地区コ ミュニティ バス利用者 数	成果実績	人	9,291		
			目標値	人	9,563		
			達成度	%	97.2		
	評価年度の設定理由						
	成果実績を測定し次第、評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	浪岡地区コミュニティバスの利用者の多くは70歳代以上の高齢者で、浪岡病院への通院目的での利用が最も多い状況であり、利用者数は年々減少していますが、浪岡地区内の高齢者人口や浪岡病院利用者数、動態調査による利用者状況（年齢、利用目的等）に大きな変化は見られないことから、地区住民の高齢化に伴う生活様式の変化をはじめとする様々な要因が考えられます。 しかしながら、本交付金の活用は、浪岡地区の高齢者や障がい者等の自ら交通手段を持たない住民の日常の交通手段を確保する観点から極めて重要であるため、動態調査の結果や市民要望等を踏まえ、今後も継続して実施していきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	浪岡地区コミュニティバ スの延べ運行日数		活動実績	日	197	199	199
			活動見込	日	197	199	199
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		11,667,000	11,667,000	11,685,000	令和元年度～令和3年度 総額 39,135,268円		
交付金充当額		11,667,000	11,667,000	11,685,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		11,667,000	11,667,000	11,685,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
運行业務委託		随意契約		弘南バス株式会社		13,410,000	
交付金事業の担当課室		企画部財政課					
交付金事業の評価課室		企画部財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	廃棄物等収集運搬業務委託事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		階上町		
交付金事業実施場所		階上町一円		
交付金事業の概要		当町では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条に基づき階上町ごみ処理計画を定め、ごみ処理をしています。本件は、階上町燃やせるごみ収集運搬業務及び階上町資源物収集運搬業務を委託し、町内生活環境の整備を図るものです。（業務委託5か月分）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次階上町総合振興計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標1 快適で安心して暮らせるまちづくり 4 自然と共生する生活環境の整備 ③ 循環型社会の推進 ・町民生活の多様化に伴い、ごみの質は複雑化しているため、ごみ処理基本計画を推進し、分別収集の徹底や資源化・リサイクルの促進、適切な収集・処理に努めます。 【目標】 ・排出抑制：1人1日あたりのごみ排出量 現状 746 g / 日 （平成27年度） 中間目標 730 g / 日 （令和3年度） 最終目標 700 g / 日 （令和8年度）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度		
	ごみ排出量 730 g / 人・日	ごみ排出量 (人・日)	成果実績					
			目標値	g	730			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	階上町ごみ処理基本計画（平成29年度～令和8年度）の直近目標年度（中間年度）の翌年度に設定							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、燃やせるごみ及び資源物の収集運搬を行うことができました。このことにより、当町が展開している快適で安心してくらせるまちづくりについて、ごみ処理対策とリサイクルの推進に繋がり、町内生活環境の整備が図られました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	燃やせるごみ・資源ごみ 収集運搬延べ日数		活動実績	日	93	99	97	
			活動見込	日	93	99	97	
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		7,000,000	7,000,000		7,000,000		令和元～令和3年度総事業費 28,882,176	
交付金充当額		7,000,000	7,000,000		7,000,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		7,000,000	7,000,000		7,000,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		燃やせるごみ収集運搬業務委託		指名競争入札		有限会社東司清掃管理		5,843,750
		資源物収集運搬業務委託		指名競争入札		有限会社東司清掃管理		3,987,500
		計						9,831,250
交付金事業の担当課室		階上町町民生活課						
交付金事業の評価課室		階上町総合政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市消防活動運営事業	十和田市	170,000,000	170,000,000	(207,321,577)
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯カメラ設置工事	十和田市	4,500,000	4,500,000	(5,500,000)
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三沢市消防活動運営事業	三沢市	186,708,000	186,708,000	(229,977,549)
4	地域活性化措置	むつ総合病院運営事業	一部事務組合下北医療センター	410,000,000	410,000,000	(463,969,532)
5	地域活性化措置	十和田市立中央病院医療サービス提供事業	十和田市	490,563,000	490,563,000	(595,208,189)
6	地域活性化措置	みなくる館等管理運営事業	おいらせ町	25,115,000	25,115,000	(33,390,000)
7	地域活性化措置	黒石市立小中学校運営事業	黒石市	11,400,000	11,400,000	(14,426,300)
8	地域活性化措置	三戸町一般廃棄物収集事業	三戸町	11,400,000	11,400,000	(15,010,300)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十和田市消防活動運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市	
交付金事業実施場所		十和田市西二番町　ほか（十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所）	
交付金事業の概要		十和田市管内の消防署（十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所）に勤務する消防職員107人分の給料（令和3年9月～令和4年2月分の6カ月分）に交付金を充当することにより、安定した財政基盤のもと、地域住民の安全・安心な生活環境を確保するための体制整備を行います。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標5　地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち（安全・安心） 施策18　消防・救急・防災体制の整備 基本事業1　消防・救急体制の整備 注目指標 消防施設（消防署・消防団屯所）の耐震化率　74.0％（平成33年度） 消防団員の充足率　86.0％（平成33年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	消防、救急・救助体制の維持及び地域住民の安全・安心な生活環境の確保		成果実績					
			目標値					
			達成度					
	評価年度の設定理由							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、令和3年9月～令和4年2月の6カ月間、十和田市管内の十和田消防署・十和田湖消防署・湖畔出張所の消防職員107人による消防・救急・防災体制を維持することで、地域住民の安全・安心な生活環境を確保することができました。 今後も引き続き、安定した財政基盤のもと、消防、救急・救助業務が確実に遂行され、消防活動が適切に運営される体制を整備することで、地域住民の安全・安心な生活環境を確保していくこととします。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	消防職員数（人） × 雇用期間（月）		活動実績	人月	749	624	618	
			活動見込	人月	749	648	642	
			達成度	%	100.0%	96.3%	96.3%	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		225,000,000	162,940,000		170,000,000		総事業費R元～R3 653,829,777	
交付金充当額		225,000,000	162,940,000		170,000,000			
うち文部科学省分		0	0		0			
うち経済産業省分		225,000,000	162,940,000		170,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
消防職員給料		雇用		消防職員107人			207,321,577	
交付金事業の担当課室		企画財政部政策財政課						
交付金事業の評価課室		企画財政部政策財政課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称						
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯カメラ設置工事						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市						
交付金事業実施場所		十和田市元町西一丁目 他9箇所						
交付金事業の概要		防犯カメラ設置 10箇所 まちの見守り体制をより一層強化、充実化するため、交付金を活用し、犯罪の未然防止や検挙等への効果が見込まれる「防犯カメラ」を公共施設等10箇所に設置することで、市民が安心して生活できるよう犯罪の起きにくい安全・安心なまちづくりの実現に寄与します。						
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標5 地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち（安全・安心） 施策19 安全・安心な暮らしの確保 基本事業3 事故や犯罪を未然に防ぐ環境整備 【注目指標】 刑法犯認知件数 300件（平成34年度）						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和4年度
		住民の安全意識の向上及び犯罪発生を抑止を図る。		成果実績				
				目標値				
				達成度				
		評価年度の設定理由						
		事業完了後の期間が短く、同年度内では適切な評価が困難であるため、令和4年度に評価を実施。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、公共施設等へ防犯カメラを設置することで、住民の安全意識の向上に寄与することができました。安全・安心なまちづくりを進めていく上でも、防犯カメラ設置は犯罪発生抑止の一助となりました。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	公共施設等への防犯カメラ設置箇所数（箇所）		活動実績	箇所	10	10	
			活動見込	箇所	10	10	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		年度	備考	
総事業費		3, 000, 000	4, 500, 000			総事業費R2～R3 10, 197, 000	
交付金充当額		3, 000, 000	4, 500, 000				
うち文部科学省分			0				
うち経済産業省分		3, 000, 000	4, 500, 000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
防犯カメラ設置工事		指名競争入札		青森電気工業株式会社		5, 500, 000	
交付金事業の担当課室		民生部まちづくり支援課					
交付金事業の評価課室		民生部まちづくり支援課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三沢市消防活動運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三沢市	
交付金事業実施場所		三沢市大字三沢字堀口 他3箇所	
交付金事業の概要		消防職員108名分の給料(5か月分)及び12月期末・勤勉手当 地域住民の生命、身体及び財産を守るため、消防活動は年間を通して行われるものであり、消防活動を行う消防職員の人件費に交付金を充当します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第二次三沢市総合振興計画（平成30年度～平成40年度） 大綱 安心な暮らし 政策 災害や事故から市民を守る 施策 消防訓練 目標 訓練実施数 250回/年 救命講習 救命講習会受講者数 2,000人/年 予防活動 防火対象物・危険物施設の検査実施数 500件/年	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	出動体制 100%	出動率	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	令和3年度の消防人件費へ充当するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当市では、市内4ヶ所(1署、1分署、2出張所)に職員を配置し、昼夜問わず消防活動を展開しています。 電源立地地域対策交付金を充当した令和3年9月から令和4年1月までの5か月間においては、火災出場2件、救急出場652件、救助出場21件、PA連携出場166件、特別警戒出場8件などの緊急出場のほか、予防事務、演習訓練、警防調査などの出場があり、各種災害の鎮圧・予防、救急・救助活動を行いました。また、これら以外にも救急・救命講演会の開催など、救急・救命知識の普及啓発を図り、積極的に消防・防災活動を行っているところであります。 東日本大震災以降、市民の防災に対する意識が急激に高まっている中、当該交付金を活用して当市の消防活動を円滑に運営できたことは非常に効果的であり、地域の安心・安全の確保に大きく寄与したものと考えています。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	交付金対象者		活動実績	人	111	108	108
			活動見込	人	111	108	108
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
総事業費		191,711,000	186,811,000	186,708,000	令和元年度～令和3年度総事業費
交付金充当額		191,711,000	186,811,000	186,708,000	767,340,109
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		191,711,000	186,811,000	186,708,000	

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	三沢市役所	229,977,549

交付金事業の担当課室	政策調整課
交付金事業の評価課室	政策調整課

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	地域活性化措置	むつ総合病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		一部事務組合下北医療センター		
交付金事業実施場所		むつ市小川町		
交付金事業の概要		むつ総合病院は、一部事務組合下北医療センター及び下北地域保健医療圏の中核的基幹病院として、23診療科、454病床を有し、むつ市のみならず、下北地域全域に医療を提供しております。特に、高度医療、救急医療、周産期医療など、当圏域にとって必須の領域においては、昼夜を問わず中断のない医療提供が行われております。 この医療現場において、医師と共に医療活動を行う看護職員（保健師、助産師、看護師及び准看護師）は入院、外来、手術等各部門において、問診、注射・与薬、食事・排泄介助、保健指導、手術補助など多種多様な業務に従事しているため、このように、入院、外来患者を直接看護する重要な職務を担っている看護職員の人件費に交付金を充当したものです。（職員257名の令和3年8月～令和4年1月分給料）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 むつ市総合経営計画（平成29年度～令和3年度） 基本方針 2．暮らしの向上（1）健康・福祉 ④医療体制の充実 市民が医療を必要とした時、本市において、適切で過不足のない医療を受けることができ、安心して生活できる医療体制が構築されている。 1）地域医療構想を踏まえた医療提供体制の構築、2）むつ総合病院の医療機能の充実強化 目標：患者満足度調査結果 3.6ポイント（5段階評価）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		むつ市総合経営計画（平成29～令和3年度）の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度			
	患者満足度 調査結果3.6 ポイント	病院全体を 通した調査 結果の平均 値	成果実績	5段階	3.8			
			目標値	5段階	3.6			
			達成度	%	105.6%			
	評価年度の設定理由							
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、看護師257名6か月分の人件費を確保することが出来、地域医療に必要となる看護師数を維持することが出来ました。次年度に向けた改善としては、更なる看護サービス向上のための活動を推進していきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	診療所に従事する 看護師の雇用量 (看護師数(人)× 勤務月数(月))	活動実績	人月	1,325	1,530	1,542		
		活動見込	人月	1,345	1,560	1,560		
		達成度	%	98.5	98.1	98.8		
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		380,000,000		410,000,000		410,000,000		令和元年度～令和3年度 総事業費 1,328,636,916
交付金充当額		380,000,000		410,000,000		410,000,000		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		380,000,000		410,000,000		410,000,000		
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法			契約の相手方			契約金額
看護師人件費		雇用			看護師257名			463,969,532
交付金事業の担当課室		むつ総合病院企画財政課						
交付金事業の評価課室		〃						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	地域活性化措置	十和田市立中央病院医療サービス提供事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		十和田市西二番町（十和田市立中央病院）					
交付金事業の概要		十和田市立中央病院の医療職員400人（医師39人、技師75人、看護師286人）分の給料（令和3年7月～令和3年11月分の5カ月分） 十和田市立中央病院に勤務する医療職員の給料に交付金を充当することにより、安定した財政基盤のもと、医療サービスを提供し、地域住民に対する医療環境、安全・安心な生活環境を確保するための体制整備を行います。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標3 すべての市民が健やかに暮らせるまち（健康・福祉） 施策10 地域医療の推進 基本事業2 医師の確保と医療の質の向上 注目標 医師一人による診療科の数 0科（平成33年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		安定した医療サービスの提供を実現し、地域住民が安心できる医療環境を確保する。		成果実績			
				目標値			
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		翌年度も安定した医療サービスの提供を実現するため、事業実施年度内に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、令和3年7月～11月の5カ月間、十和田市立中央病院において医療職員400人（医師39人、技師75人、看護師286人）の医療体制を確保し、安定した医療サービスの提供を実現できました。 今後も引き続き、医療職員を確保し、安定した医療サービスの提供を行うための体制整備を行うことで、地域住民が安心できる医療環境を確保していくこととします。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	医療職員数（人） × 雇用期間（月）		活動実績	人月	1,533	1,545	1,848
			活動見込	人月	1,604	1,608	1,980
			達成度	%	95.6	96.1	93.3
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考		
総事業費	415,339,000	400,000,000		490,563,000	総事業費 1,561,379,011		
交付金充当額	415,339,000	400,000,000		490,563,000			
うち文部科学省分	0	0		0			
うち経済産業省分	415,339,000	400,000,000		490,563,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	医療職員の給料		雇用		医師39人、技師75人、看護師286人		595,208,189
交付金事業の担当課室	企画財政部政策財政課						
交付金事業の評価課室	企画財政部政策財政課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
6	地域活性化措置	みなくる館等管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町					
交付金事業実施場所		おいらせ町下前田					
交付金事業の概要		みなくる館等指定管理料 7月～12月（6ヶ月分） 電源立地地域対策交付金を活用し、みなくる館等の指定管理者による管理・運営を行うことで、町民の生涯学習の推進と、更に魅力ある町としてのイメージアップに努めます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3-2-3 社会教育推進のための基盤整備 主体的な学びの機会を充実するため、社会教育組織の推進強化を図るとともに、関係団体との連携強化を図ります。町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、必要に応じた改修等を実施しながら、民間への業務委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の活用を検討します。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		年度内に事業が終了するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		7月～12月入館者数（3館合計）	7月～12月入館者数	成果実績	人	36,791	
				目標値	人	35,000	
				達成度	%	105	
		評価年度の設定理由					
		事業終了後、早期に評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本事業の実施により、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化が可能となり、町民の主体的な学習の場を提供することができました。9月は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からやむなく閉館措置を取りましたが、令和3年7月～3年12月の入館者数は36,791人と目標値を上回る成果となっています。交付金を活用し、3館の運営が平常にできたことから、地域住民の生涯学習の推進が図られたと考えられます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	平常に開館できた月（3館 合計）		活動実績	月	18	18	
			活動見込	月	18	18	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		年度		備考
総事業費		26, 068, 000	25, 115, 000				令和2年度～令和3年度総事業費 61, 816, 500
交付金充当額		26, 068, 000	25, 115, 000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		26, 068, 000	25, 115, 000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
みなくる館等管理運営事業		随意契約（プロポーザル方式）		株式会社図書館流通センター		33, 390, 000	
交付金事業の担当課室		社会教育・体育課					
交付金事業の評価課室		政策推進課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	地域活性化措置	黒石市立小中学校運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		黒石市		
交付金事業実施場所		黒石市大字黒石 黒石小学校ほか5箇所		
交付金事業の概要		小中学校の児童生徒に安全で快適な教育の場を提供するため、施設維持や環境整備を行っている学校技能主事の人件費に交付金を充当します。（黒石市立小中学校6校における学校技能主事6名の人件費7ヶ月分）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第6次黒石市総合計画（2019年度～2024年度） まちづくりの目標 安心なまち ①子育て支援と教育環境の充実で安心なまち（子育て・教育） 本市の未来を担う子どもたちが、黒石市で生まれ、希望を持って成長し、その希望をふるさと黒石の地で実現できるよう、家庭、学校、地域を挙げた取組を進めます。 そして、広い世界観を持ち、文武両道を重んじ、常に思いやりの心を大切にする人づくりに努め、子どもたちの希望をかなえるための「学び」の環境を整える取組を進めます。 【目標】 青森県学習状況調査教科全体通過率 小学校 +1.2ポイント 中学校 ±0.0ポイント		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度		
	青森県学習状況 調査教科全体通 過率 小学校+1.200 P 中学校±0.000 P	青森県学習 状況調査教 科全体通過 率	成果実績	P	小学校+1.6P 中学校－4.7P		
			目標値	P	小学校+1.150 P 中学校－1.600 P		
			達成度	%	小学校139.1% 中学校34.0%		
	評価年度の設定理由						
	第6次黒石市総合計画（2019年度～2024年度）の目標年度であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	学校技能主事の人件費に交付金を充当することで、市内小中学校施設の維持保全や 施設周辺の環境整備に取り組み、安全で快適な教育の場を提供できました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	技能主事の雇用量（雇用 人数（人）×雇用期間 （月））		活動実績	人月	42	42	42
			活動見込	人月	42	42	42
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	11,400,000	11,400,000		11,400,000		令和元年～令和3年度総事業 費 42,623,126	
交付金充当額	11,400,000	11,400,000		11,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	11,400,000	11,400,000		11,400,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		学校技能主事		14,426,300
交付金事業の担当課室		教育委員会学校教育課					
交付金事業の評価課室		企画財政部企画課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
8	地域活性化措置	三戸町一般廃棄物収集事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三戸町	
交付金事業実施場所		青森県三戸郡三戸町一円	
交付金事業の概要		三戸町では、第5次総合振興計画に基づき、環境衛生対策と自然環境保全の推進に向け、ごみの減量・リサイクルの推進に対応するため、町内一般廃棄物収集事業委託料に交付金を充当し、環境衛生の保全に努めます。（一般廃棄物収集事業委託料4ヶ月分）	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標 安全で快適な生活基盤を備えたまちづくり 1 安全で快適な生活基盤を備えたまち 8. 環境衛生対策と自然環境保全の推進 ・家庭や事業所からのゴミ排出量を抑制し、リサイクル率を高めるため、3R運動の推進に向けた啓発活動と情報提供の充実を図ります。 - 資源ごみ回収は、分別の種類を増やし、回収システムを確立し、循環型社会を目指します。 【目標】 1人1日あたりのごみ排出量 980 g （青森県環境計画「第3次青森県循環型社会形成推進計画」における一般廃棄物処理の目標値に準拠）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度			
	ごみ排出量 980g/人・日	ごみ排出量 (人・日)	成果実績	g	887			
			目標値	g	980			
			達成度	%	110			
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、一般廃棄物(家庭ごみ、資源物)の収集運搬業務を委託することができ、807トン(家庭ごみ740トン、資源物67トン)の一般廃棄物も適切に運搬収集することができました。令和3年度には、資源ごみの分別について、広報を利用した周知を行い、ペットボトルの収集量は前年比29%増となり、リサイクルを更に推進することができました。次年度においては、電池等の有害ごみの分別について、広報等を利用した周知を行い、ごみ削減を目指します。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	収集延べ日数		活動実績	日	276	271	215	
			活動見込	日	276	270	215	
			達成度	%	100	100.4	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考		
総事業費		11,400,000	11,400,000		11,400,000	令和元年度～令和3年度総事業費 50,909,060円		
交付金充当額		11,400,000	11,400,000		11,400,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		11,400,000	11,400,000		11,400,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		収集運搬業務委託 (A地域)		随意契約		有限会社三戸清掃社(三戸町)		4,738,000
		収集運搬業務委託 (B地域)		随意契約		有限会社サンコー清掃(三戸町)		4,753,100
		収集運搬業務委託 (C地域)		随意契約		有限会社サンコー清掃(三戸町)		2,743,600
		収集運搬業務委託 (D地域)		随意契約		有限会社三戸清掃社(三戸町)		2,775,600
		計						15,010,300
交付金事業の担当課室		住民福祉課						
交付金事業の評価課室		まちづくり推進課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考 (総事業費)
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	公共施設維持補修基金造成事業	十和田市	7,418,000	7,418,000	(7,418,000)
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	三沢市消防活動運営基金造成事業	三沢市	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	平内町電源立地地域対策交付金基金造成事業	平内町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
4	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	野辺地町電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）	野辺地町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
5	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	七戸町地域産業振興基金造成事業	七戸町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
6	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	町立小・中学校維持運営基金造成事業	横浜町	28,220,000	28,220,000	(28,220,000)
7	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	東北町電源立地地域対策交付金基金造成事業	東北町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)

8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設整備基金造成事業	おいらせ町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大間町公共用施設維持運営基金造成事業	大間町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	風間浦村電源立地地域対策事業基金造成事業	風間浦村	65,314,000	65,314,000	(65,314,000)
11	地域活性化措置	東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）	東通村	231,385,000	231,385,000	(231,385,000)
12	地域活性化措置	六戸町電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）	六戸町	5,484,000	5,484,000	(5,484,000)
13	地域活性化措置	佐井村公共施設維持運営基金造成事業	佐井村	62,657,000	62,657,000	(62,657,000)

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		青森県十和田市西十二番町					
交付金事業の概要		経年劣化等に伴い施設の維持補修が必要となっていることなどから、安定的な公共用施設の維持補修のため、令和3年度基金として計7,418,000円を造成します。					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本目標8 地域経済社会の持続的な発展を支える強固な経営基盤が確立したまち（自治体経営） 施策33 公共施設の適切な配置・運営の推進 基本事業3 より効果的で効率的な維持管理 注目指標 公共施設の稼働率 38%（平成33年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市民が安全・安心に利用できる公共施設の維持補修		成果実績			
				目標値			
				達成度			
		評価年度の設定理由					
基金造成の次年度に評価を実施。							

交付金事業の成果目標 及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、十和田市現代美術館及び十和田市馬事公苑において、多くの 方が安全・安心に集える施設の提供が実現できました。 令和4年度においても、引き続き安定した財政基盤のもと、施設の修繕を行い、市民 が快適に施設を利用できる環境を確保していくこととします。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	十和田市現代美術館維持 補修の実施	活動実績	件	11	4	5
		活動見込	件	11	4	5
		達成度	%	100	100	100
	十和田市馬事公苑施設補 修の実施	活動実績	件	3	3	2
		活動見込	件	3	3	2
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	10, 201, 000	58, 194, 000	7, 418, 000	令和元年度～令和3年度総事業費		
交付金充当額	10, 201, 000	58, 194, 000	7, 418, 000	75, 813, 000		
うち文部科学省分	0	0	0	(R3は、低レベル放射性廃 棄物埋設施設(3号埋設)分 を合算した金額)		
うち経済産業省分	10, 201, 000	58, 194, 000	7, 418, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	基金造成	定期預金	青森県信用組合 十和田支店		7, 418, 000	
交付金事業の担当課室	企画財政部政策財政課					
交付金事業の評価課室	企画財政部政策財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	三沢市消防活動運営基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三沢市					
交付金事業実施場所		三沢市大字三沢字堀口 他3箇所					
交付金事業の概要		地域住民の生命、身体及び財産を守る消防活動の安定した事業運営を図るため、三沢市内で消防活動を行う消防職員の人件費に交付金を充当する基金を造成します。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第二次三沢市総合振興計画（平成30年度～平成40年度） 大綱 安心な暮らし 政策 災害や事故から市民を守る 施策 消防訓練 目標 訓練実施数 250回/年 救命講習 救命講習会受講者数 2,000人/年 予防活動 防火対象物・危険物施設の検査実施数 500件/年					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		出動体制 100%	出動率	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		基金造成事業が完了した翌年度に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		地域住民の生命、身体及び財産を守る消防活動の安定した事業財源を確保することができました。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	交付金対象者		活動実績	人	108		
			活動見込	人	108		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考		
総事業費	5,484,000				令和3年度総事業費		
交付金充当額	5,484,000				5,484,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,484,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	事業運営基金造成	積立				5,484,000	
交付金事業の担当課室	政策調整課						
交付金事業の評価課室	政策調整課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平内町電源立地地域対策交付金基金造成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		平内町		
交付金事業実施場所		青森県東津軽郡平内町大字沼館字家岸 地内		
交付金事業の概要		令和4年度分平内町消防活動推進事業に交付金を充当するため、基金を造成します。平内町消防署員38名の人件費、1か月分（4月分）に充当予定です。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次平内町長期振興計画 Ⅲ 基本計画 第1章 安全・安心、健康分野 5 消防・防災体制の充実 ■施策の方向性■ （基本施策） 5 消防・防災体制の充実 （取組施策） （1）違反是正の推進 （2）災害に対する機動力の強化 （3）災害防止対策と防火意識の高揚 （4）水難救助隊の運用 （5）幹線道路（国道・県道）の整備促進 【目標】 出動率100% ※出動率：出動数÷災害、火災、救急要請等の件数×100		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	出勤率100%	出勤率:出勤 数÷災害、 火災、救急要 請等件数× 100	成果実績	%				
			目標値	%	100			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	成果実績を測定し次第、評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度	
	出勤回数		活動実績	回	374			
			活動見込	回	326			
			達成度	%	115%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考			
総事業費	5,484,000				令和3年度総事業費			
交付金充当額	5,484,000				5,484,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	5,484,000							
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	基金造成		積立		—		5,484,000	
交付金事業の担当課室		平内町企画政策課						
交付金事業の評価課室		平内町企画政策課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	野辺地町電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野辺地町	
交付金事業実施場所		野辺地町字田狭沢	
交付金事業の概要		野辺地消防署員48名分の人件費（給料、職員手当うち扶養手当・住居手当・通勤手当・管理職手当・夜間勤務手当・期末手当・勤勉手当・寒冷地手当・児童手当） 野辺地町は、第5次野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画に基づき、防災・減災に対する取組を推進し、地域と町民の安全・安心を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、災害に対応できる体制づくりの充実強化を図ります。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に係る主要政策・施策 第5次野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画（平成27年度～平成32年度） 基本計画 第2節 郷土の人の生命（いのち）と暮らしを守る ■救急体制の充実 ・AED(児童対外式除細胞器) など、救命器具の公共施設への設置に努めるとともに、救急救命講習などを開催し、救急・救命に関する知識と技能の普及を図ります。	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和4年度
	救急救命講習会等の開催回数 20回/年	救急救命講習会等の開催回数	成果実績	回				
			目標値	回	20			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	基金造成事業が完了した翌年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	地域と町民の安全・安心を図るための安定した事業財源を確保することができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度			
	消防署員の雇用量 (雇入人数(人)) × 雇用 期間(月))		活動実績	人月	576			
			活動見込	人月	576			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和3年度				備考			
総事業費	5,484,000				令和3年度総事業費 5,484,000			
交付金充当額	5,484,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	5,484,000							
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	基金造成		積立				5,484,000	
交付金事業の担当課室	野辺地町 地域戦略課							
交付金事業の評価課室	野辺地町 地域戦略課							

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
5	公共施設に係る整備、維持修繕又は維持運営等措置	七戸町地域産業振興基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		七戸町					
交付金事業実施場所		青森県上北郡七戸町字森ノ上					
交付金事業の概要		本事業は、七戸町における文化・芸術活動の交流拠点である美術館等の照明を、LEDタイプに改修するための経費に交付金を充当することを目的として基金を造成します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次七戸町長期総合計画（平成28年度～平成37年度） 基本構想 第2部 第5章 豊かな心と文化を育むまちづくり（教育・文化の充実） －5 地域の文化の継承と発信 基本計画 第5章 豊かな心と文化を育むまちづくり（教育・文化の充実） －5地域の文化の継承と発信 (2) 文化・芸術活動の支援 ③ 鷹山宇一記念美術館を活用し、文化・芸術を学ぶ環境づくりを支援します。 【目標】文化・芸術活動の交流拠点となる施設の機能充実					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		当該基金の処分予定年度					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		館内照明のLED化率 100%	館内照明のLED化率	成果実績			
				目標値	%	100	
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		基金事業終了後速やかに評価を実施					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		館内の照明をLEDタイプに改修することによって、今後照度が保てなくなるという懸念を解消し、来館者に対し十分に芸術文化に触れることができる環境を整えるとともに、地域における文化・芸術活動の拠点として美術教育の推進を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和8年度	年度	年度
	照明改修工事		活動実績				
			活動見込	式	1		
			達成度				
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考		
総事業費	5,484,000				令和3年度総事業費 5,484,000		
交付金充当額	5,484,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,484,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		－		5,484,000	
交付金事業の担当課室	七戸町教育委員会生涯学習課						
交付金事業の評価課室	七戸町企画調整課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町立小・中学校維持運営基金造成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		横浜町	
交付金事業実施場所		横浜町字寺下	
交付金事業の概要		横浜町の学校教育については、個性を生かし創造性を育む学校教育を目指し、知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな児童生徒の育成を基本とし、確かな学力の定着と心の教育の充実に取り組んでいます。これらは、よりよい教育環境なくしては達成できません。 現在、町内には小学校1校と中学校1校があり、小学校は149名の児童、中学校は89名の生徒が学んでおり、学校用務員が各学校に1名配置されています。小・中学校に係る光熱水費及び用務員経費については、全て町費で負担しており、町の厳しい財政運営上大きな負担となっています。 本事業は、町の将来を担う子どもたちがより豊かで快適な学校生活を過ごし、たくましく社会にはばたいていけるように、さらなる教育環境の向上を図ることを目的として基金を造成するものです。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		令和3年3月策定の第6次横浜町総合振興計画（令和3年度から令和12年度）に記載の基本目標3「心と学びを育む人づくり」に、基本施策1「未来を担う子どもの教育」と掲げています。	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		町立小・中学校維持運営基金の造成年度による。	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	安定した学校 運営及び児 童・生徒の教 育環境整備		成果実績				
			目標値				
			達成度				
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、定性的な目標を設定し、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	町立小・中学校の維持運営費に充当するための基金を造成することで、よりよい教育環境の向上に取り組むことができた。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	年度
	小・中学校を安定的に運営するため、下記に交付金を充当します。 光熱水費 5月～翌2月分 (10ヶ月分)	活動実績	月	10	10		
		活動見込	月	10	10		
		達成度	%	100	100		
	小・中学校を安定的に運営するため、下記に交付金を充当します。 用務員人件費 12ヶ月分	活動実績	月	12	12		
		活動見込	月	12	12		
		達成度	%	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		年度	備考	
総事業費		18,804,000	28,220,000			令和2年度～令和3年度総事業費	
交付金充当額		18,804,000	28,220,000			47,024,000	
うち文部科学省分						(R3は、低レベル放射性 廃棄物埋設施設(3号埋設) 分を合算した金額)	
うち経済産業省分		18,804,000	28,220,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		定期預金		(株)みちのく銀行		28,220,000	
交付金事業の担当課室		横浜町役場企画財政課					
交付金事業の評価課室		横浜町役場企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東北町電源立地地域対策交付金基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東北町				
交付金事業実施場所		青森県上北郡東北町上北南四丁目32-484				
交付金事業の概要		【東北町消防活動提供事業】の令和4年4月分の事業運営費(人件費)へ一部充当する目的で交付金を積立します。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次東北町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 前期基本計画 第4章 きれいで安全・安心な生活環境のまち 6. 消防・火災 (1) 常備消防・救急体制の充実 広域的連携のもと、職員の資質の向上や施設・装の整備充実を計画的・効率的に進め、常備消防・救急体制の充実を図ります。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	火災出動体制100%	火災出動率 ＝出動件数 ÷火災件数 ×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	救急出動体制100%	救急出動率 ＝出動件数 ÷救急件数 ×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	基金充当事業完了後に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	無					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防職員の雇用量(雇用人 数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人	350	400	
			活動見込	人	350	400	400
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和3年度				備考	
総事業費		5,484,000				令和3年度総事業費 5,484,000	
交付金充当額		5,484,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,484,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立				5,484,000	
交付金事業の担当課室		企画課					
交付金事業の評価課室		企画課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設整備基金造成事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おいらせ町	
交付金事業実施場所		おいらせ町中下田地内	
交付金事業の概要		経年劣化に伴い施設の維持補修が必要となっていることなどから、安定的な公共施設の維持補修のために基金を造成します。 <基金処分対象事業> 東公民館キュービクル内高圧機器改修事業、北公民館屋根・外壁塗装事業（予定）	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		町が実施すべき事業のうち、当該交付金の趣旨・目的等に照らした事業内容を検討し、充当する事業を選択し実施することにより、所要額があらかじめ見込めない状況にありながら、安定的な施設の維持補修を行っていきます。 【交付金事業に関係する主要政策・施策】 第2次おいらせ町総合計画（2019年度～2028年度） 基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち 3-2-3 社会教育推進のための基盤整備 主体的な学びの機会を充実するため、社会教育組織の推進強化を図るとともに、関係団体との連携強化を図ります。町民の学習活動の場である公民館、みなくる館、図書館、大山将棋記念館の連携強化と、効率的で効果的な管理運営を図るため、必要に応じた改修等を実施しながら、民間への業務委託や指定管理者制度の導入など、民間活力の活用を検討します。	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和3年度
事業期間の設定理由		基金事業の完了年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和8年度
	町民が安全・ 安心に利用で きる公共施設 の維持補修		成果実績					
			目標値					
			達成度					
	評価年度の設定理由							
	充当事業の完了の翌年度							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	交付金により基金を造成したことによって、所要額があらかじめ見込めない状況にありながら、安定的な財政運営を図りつつ、令和3年度以降の事業を実施できる環境整備を進めることができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和7年度	年度	
	基金を活用した公共施設 の修繕		活動実績	式				
			活動見込	式	1	1		
			達成度	%				
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和	年度	令和	年度	備考	
総事業費		5,484,000					令和3年度総事業費	
交付金充当額		5,484,000					5,484,000	
うち文部科学省分								
うち経済産業省分								
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		基金造成		定期預金				5,484,000
交付金事業の担当課室		政策推進課						
交付金事業の評価課室		政策推進課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大間町公共用施設維持運営基金造成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大間町		
交付金事業実施場所		大間町大字大間字大間		
交付金事業の概要		公共用施設（大間消防署、大間病院、大間町保育所、大間幼稚園、大間小学校、大間中学校、奥戸小学校、大間公民館、大間町町民体育館、大間町勤労青少年ホーム、大間町総合開発センター、大間町農村婦人の家、大間町特産品加工保管施設、大間町畜産物加工センター、大間町畜産資料展示施設、大間町繁殖育成センター、大間町漁業活性化センター、大間町海峡保養センター、大間温泉養老センター、大間町クリーンセンター、大間町斎場、北通り種苗育成センター、奥戸交流館）の維持運営に要する経費（職員給与賃金、光熱水費、燃料費、委託料、その他施設の維持運営に必要であると認められる経費）に充てるため基金造成をします。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次大間町総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標4 未来を見つめて学び、ともに助け合い、人を育むまち 3) 社会の変化に迅速に対応できるまちづくり ・財政運営の健全化 財政運営の健全化対策として、税の徴収率向上を図る取り組みを行います。		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		基金事業計画による。		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和5年度
	医療事故件 数0件	医療事故件 数（充当年 分）	成果実績	件				
			目標値	件	0			
			達成度	%				
	評価年度の設定期理由							
	基金事業計画が完了した翌年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度	
	看護師、准看護師の雇用 量（雇用人数（人）×充 当期間（月））		活動実績	人月				
			活動見込	人月	32			
			達成度	%				
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考			
総事業費	5,484,000				令和3年度 総事業費 5,484,000円			
交付金充当額	5,484,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	5,484,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
維持運営基金造成		積立				5,484,000		
交付金事業の担当課室	大間町役場 企画経営課、大間病院 総務係							
交付金事業の評価課室	大間町役場 企画経営課、大間病院 総務係							

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	風間浦村電源立地地域対策事業基金造成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		風間浦村			
交付金事業実施場所		風間浦村大字易国間字大川目			
交付金事業の概要		公共用施設を維持運営し経常的に発生する経費に充当する目的で交付金を積立します。			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		住民に身近な基礎的自治体としての機能を維持するため、公共施設の経常的経費に交付金を充当し、安定した公共施設の維持運営を図ります。			
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由		単年度での基金造成のため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	公共施設の維持運営	維持運営に必要な基金造成	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	基金造成事業のため3年に1回の評価				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金を公共施設の経常的経費に充当し、安定した公共施設の維持運営を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	業務に従事する消防士の雇用 量（消防士数（人）×勤務日 数（月））		活動実績	人月	228	207	221	
			活動見込	人月	228	207	221	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
	総事業費		60, 251, 000		60, 037, 000		65, 314, 000	令和元年度～令和3年度総事業費 185, 602, 000
	交付金充当額		60, 251, 000		60, 037, 000		65, 314, 000	
	うち文部科学省分							(R3は、低レベル放射性 廃棄物埋設施設(3号埋設) 分を合算した金額)
	うち経済産業省分		60, 251, 000		60, 037, 000		65, 314, 000	
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
	基金造成		積立		—		65, 314, 000	
交付金事業の担当課室		企画政策課						
交付金事業の評価課室		企画政策課						

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
11	地域活性化措置	東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東通村		
交付金事業実施場所		東通村内		
交付金事業の概要		東通村の公共施設が持続的かつ効率的な運営と福祉の向上のため、下記について基金を造成しました。 ・村内の消火・救急活動等に従事する東通消防署の職員人件費。 ・児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、給食を通じて健康に過ごすことができるように、小中学校の用務員、学芸員及び学校給食センター職員の人件費。 ・児童生徒の能力、適正に応じた指導及び村独自の学級編成による指導によって、学力向上、スポーツ・文化での個性の成長を図るため小中学校の教員の人件費。 ・がん等の早期発見、早期治療を目的にした住民健診の委託費。65歳以上の方を対象とした予防接種の委託費。 ・一般廃棄物を村内各所の収集ステーションより収集・運搬し、一般廃棄物等処理施設に搬入する事業の委託費。 ・児童生徒の安心・安全な通学のためのスクールバス運行の委託費。 ・冬期間における安心・安全な道路交通の確保のために必要な除雪の委託費。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		東通村新総合開発振興計画（平成7年策定） 1. 良好な環境を育む (2) 一般及び産業廃棄物の処理体制を整え、再資源化に取り組む。 ・一般廃棄物の処理体制の強化 2. 快適な生活を営む (1) 快適な居住基盤を確立する。 ・既存集落での生活を維持するための諸活動サポート体制等の確立 (2) 高齢化の進展を踏まえ、村民の健康、福祉を支えるサービス体制の確立を図る。 ・ニューメディアなども使用した健康維持及び医療体制の確立 (3) 流入人口のニーズに対応するとともに、村民の生活利便を向上するため、中心地において教育や商業などの整備をはかる。 ・官庁、団体などを始めとする官民の業務施設の集約 ・教育基盤体制の再編と中高等教育、学外教育、社会人教育などへの対応		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		当該基金の処分予定年度		

交付金事業の成果目 標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	東通村の 公共施設 の持続的 かつ効率 的な運営 と福祉の 向上		成果実績	%		
			目標値	%		
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
基金事業終了後すみやかに評価を実施						
交付金事業の成果目 標及び成果実績	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	・村内の消火・救急活動等に従事する東通消防署の職員44名の人件費に基金を充当し、消防防災活動を円滑に行い、地域住民の安全な生活環境を維持することができました。 ・教育関連施設職員の人件費に交付金を充当することにより、東通小・中学校の児童・生徒に対して快適で安全な教育環境の維持及び給食を提供することができた。また、東通村体育館の円滑な施設運営により、村民の体育振興・健康増進に寄与し、東通村歴史民俗資料館においては、文化財の保全・管理等を行うとともに、来館者に対し村の歴史・文化を学ぶ機会を創出することができました。 ・小・中学校の教員の人件費に交付金を充当することにより、少人数学級や個に応じた学習指導など質の高い教育活動を円滑に行い、学力向上はもとより、スポーツ・文化活動においても個性の伸長を図ることができました。 ・がん検診等を受診することにより、各種疾病の早期発見と村民の健康に対する意識の向上を図った。また、インフルエンザ予防接種により、高齢者の発病防止や重症化（肺炎併発等）の防止、健康保持・増進に寄与しました。 ・一般廃棄物収集に交付金を充当し、村内279ヶ所の収集ステーションより効率的かつ安定的に一般廃棄物を収集・運搬することができ、村民の衛生的な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与し、さらには資源ゴミの分別を行うことによって資源のリサイクルにも寄与することができました。 ・スクールバスの運行に交付金を充当し、通学バスを安全かつ継続的に運行することが可能となり、児童生徒の登下校の安全確保することができました。 ・除雪事業の実施により、降雪を原因とする交通事故の防止及び住民の快適な生活環境を確保することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	消防職員の活動量 (職員45人×12ヶ月)	活動実績	人			
		活動見込	人	540		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	教育関連施設職員の活動量 (職員12人×12ヶ月)	活動実績	人			
		活動見込	人	144		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	教職員の活動量 (職員10人×12ヶ月)	活動実績	人			
		活動見込	人	120		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	健診受診者数	活動実績	人			
		活動見込	人	4,809		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	予防接種数	活動実績	人			
		活動見込	人	1,509		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	収集実施月数	活動実績	月			
		活動見込	月	12		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	スクールバス運行月数	活動実績	月			
		活動見込	月	12		
		達成度				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	除雪出勤率	活動実績	%			
		活動見込	%	100		
		達成度				
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備 考		
総事業費	239,844,000	236,870,000	231,385,000	令和元年度～令和3年度総事業費		
交付金充当額	239,844,000	236,870,000	231,385,000	708,099,000		
うち文部科学省分				(R3は、低レベル放射性廃棄物埋設施設(3号埋設)分を合算した金額)		
うち経済産業省分	239,844,000	236,870,000	231,385,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		－		231,385,000
交付金事業の担当課室		東通村財政課				
交付金事業の評価課室		東通村財政課				

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
12	地域活性化措置	六戸町電源立地地域対策交付金基金造成事業（事業運営基金）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六戸町					
交付金事業実施場所		六戸町大字犬落瀬					
交付金事業の概要		六戸町では、第5次六戸町総合振興計画において「子育てしやすく健康で長生きできる六戸」を掲げており、交付金を活用することによって、多様化する地域医療のニーズに対応するための体制整備を行います。 六戸町国民健康保険診療所に勤務する医療従事者19名に係る人件費 1ヶ月分(R4.4分)					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第5次総合振興計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第2章 子育てしやすく健康で長生きできる六戸 2 保健・医療 ⑨国民健康保険診療所の機能の充実 ③近隣医療機関との連携を強化しながら、地域のかかりつけ医として外来診療の充実を図り、町民が気軽に受診できる医療機関を目指します。 【目標】 外来1日平均患者数 60人（令和7年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和3年度	
		外来1日平均患者数 60人	外来患者数	成果実績	人	42	
				目標値	人	60	
				達成度	%	70.0	
		評価年度の設定理由					
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	診療所に勤務する 医療従事者の雇用量 (医療従事数(人)×勤務月 数(月))		活動実績	人月	—		
			活動見込	人月	19		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度				備考	
総事業費		5,484,000				令和3年度総事業費 5,484,000	
交付金充当額		5,484,000					
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		5,484,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立				5,484,000	
交付金事業の担当課室		六戸町国民健康保険診療所					
交付金事業の評価課室		企画財政課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称				
13	地域活性化措置	佐井村公共施設維持運営基金造成事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐井村				
交付金事業実施場所	佐井村大字佐井字糠森					
交付金事業の概要	公共施設の経常的に発生する経費に充当する目的で交付金を積み立て、佐井村立佐井小学校及び佐井中学校の用務員人件費分並びに佐井村保育所運営業務の指定管理費分として処分することにより安定した公共施設の維持運営を図ります。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【交付金事業に関する主要政策・施策】 佐井村第5次長期総合計画（2021（令和3）～2030（令和12）年度） 第3章 基本計画 第4節 “あんしん” が実感できるむら（保健・福祉・医療・介護） 1 子育て支援 （3）子育てと仕事の両立支援					
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由	単年度での基金造成のため					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	公共施設の維持運営費を確保する		成果実績	%		
			目標値	%		
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	充当事業の完了の翌年度に評価					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を公共施設の経常的経費に充当し、安定した公共施設の維持運営を図ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	【小中学校用務員】 業務に従事する用務員の雇用量 (用務員数(人)×勤務月数 (月))	活動実績	人月	24	24	24	
		活動見込	人月	24	24	24	
		達成度	%	100	100	100	
	【保育所運營業務指定管理料】 施設指定管理日数	活動実績	日			365	
		活動見込	日			365	
		達成度	%			100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		2,886,000	54,331,000	62,657,000	R元～R3年度総事業費 119,874,000 (R3は、低レベル放射性廃 棄物埋設施設(3号埋設)分 を合算した金額)		
交付金充当額		2,886,000	54,331,000	62,657,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,886,000	54,331,000	62,657,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		—		62,657,000	
交付金事業の担当課室		総合戦略課					
交付金事業の評価課室		総合戦略課					